

令和 6 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人福津市社会福祉協議会

目 次

1. 組織の運営	1
○理事会	1
○理事研修会	1
○評議員会	1
○地域福祉計画・地域福祉活動計画	2
2. 地域での支えあい活動の充実	2
○小地域福祉会育成支援事業	2
○小地域福祉会研修事業	4
○第2層生活支援コーディネート業務	5
○福岡県地域福祉活動職員連絡会事業への参加	8
○外出支援活動団体サポート事業	9
○手話講習会事業	9
○福津市障害者意思疎通支援事業	10
○歳末たすけあい配分金事業	10
○貸切バス使用補助事業	10
○福祉団体支援事業	10
○ふくし体験教室事業	11
○中学生職場体験受入れ事業	12
○実習生受入れ事業	13
○ボランティアセンター事業	13
○ボランティア保険の加入	14
○福祉ボランティア養成講座事業	14
○住民福祉講座事業	15
○地域福祉啓発事業	15
○地域社会資源情報の整理	15
○ふくし活動用具貸出し事業	16
○ホームページの公開	17
○広報誌発行事業	17
○赤い羽根共同募金運動への協力	17

3. 安心して暮らせる仕組みづくり	18
○災害対策事業	18
○市民後見推進事業	18
○法人後見事業	19
○日常生活自立支援事業	20
○あんしんサポート事業	20
○あんしん安らか事業	20
4. いつでも相談できる体制の構築	21
○民生委員・児童委員協議会との連携	21
○生活福祉資金貸付事業	21
○福津市社会福祉法人連絡会	22
○ふくおかライフレスキュー事業	22
○福津市基幹相談支援センター事業	23
○心配ごと相談事業	27
○ひとり親家庭等日常生活支援事業	27
○子育て世帯訪問支援事業	28
○福津市ふれあい交流事業	28
○車イス無料貸出し事業	28
○移送サービス事業	29
5. 居宅介護等事業	29
○訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業	29
○障がい者居宅介護事業	29
○同行援護事業	29
6. その他.....	29
○納骨堂管理運営事業	29

令和6年度福津市社会福祉協議会事業報告書

少子・高齢・核家族化の進行に加えて、生活様式の変化や経済社会の構造変化等により、地域社会や家庭の様相が変容し、地域の支えあい機能が希薄化し、引きこもりや虐待、経済的困窮、孤独死等、地域生活を営む上での様々な課題を抱え支援を必要とする人が増えています。

本会では、このような状況の改善に向けて、令和3年度に市と一体的に策定した第3期福津市地域福祉計画・第2期福津市地域福祉活動計画に基づき、「第2層生活支援コーディネート業務」を継続して受託し、各郷づくり推進協議会、自治会、小地域福祉会との連携を密に図り、第2層生活支援コーディネーターとともに、地域の特性を生かした地域の支えあいの仕組みづくりに取り組み、地域共生社会の実現に向けた地域づくりを行いました。

また、高齢・障がい・児童など、対象者別・機能別に整備された公的制度についても、様々な課題が絡み合って複雑化して対応が困難なケースが顕在化してきており、制度の縦割りでなく、それぞれの専門機関が横断的に連携して対応していく包括的な支援体制の構築が急務となっています。

このような中、障がいのある方々の総合相談支援機関である「福津市基幹相談支援センター」を令和5年度から継続して受託し、障害者手帳の有無にかかわらず、複雑多岐にわたる課題を抱えた世帯に対し、地域住民とのつながりを生かし、様々な機関と連携して、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援を行いました。

今後も引き続き、誰もがお互いに、見守り、支えあい、助けあえる地域づくりを進めていきます。

1. 組織の運営

○理事会

開催日	議案番号	議 案
第1回 令和6年5月31日（金）	第1号	専決処分した事項（令和6年度収支補正予算（第1号））の承認について
	第2号	令和5年度事業報告について
	第3号	令和5年度決算について（監査報告）
	第4号	評議員選任候補者の推薦について
	第5号	令和6年度第1回評議員会（定時評議員会）の開催について
第2回 令和6年10月25日（金）	第6号	訪問介護事業所の廃止について
	第7号	福津市社会福祉協議会納骨堂の設置及び管理に関する規程の制定について
	第8号	第2回評議員会の開催について
第3回 令和6年12月17日（火）	第9号	新納骨堂新築工事に係る契約方法及び入札条件等について
	第10号	新納骨堂新築工事監理業務委託の契約方法等について
第4回 令和7年2月14日（金）	第11号	新納骨堂新築工事の契約について
	第12号	新納骨堂新築工事監理業務の委託契約について
	第13号	新納骨堂納骨壇設置業務の契約方法及び入札条件等について
第5回 令和7年3月13日（木）	第14号	新納骨堂納骨壇設置業務の契約について
	第15号	令和6年度収支補正予算（第2号）について
	第16号	定款の変更について
	第17号	「事務局に関する規程」の一部改正について
	第18号	「嘱託職員就業規程」の一部改正について
	第19号	「臨時職員就業規程」の一部改正について
	第20号	指定訪問介護事業所及び指定居宅支援センターびゅあの廃止に伴う関係規程の廃止について
	第21号	令和7年度役員等賠償責任保険契約について
	第22号	令和7年度事業計画について
	第23号	令和7年度収支予算について
	第24号	評議員会の開催について

○理事研修会

開催日	内 容
令和6年8月9日（金）	訪問介護事業について

○評議員会

開催日	議案番号	議 案
第1回 令和6年6月25日（火）	第1号	令和5年度事業報告について
	第2号	令和5年度決算について（監査報告）
第2回 令和6年11月6日（水）	第3号	訪問介護事業所の廃止について

第3回 令和7年3月25日（火）	第4号	令和6年度収支補正予算（第2号）について
	第5号	定款の変更について
	第6号	令和7年度事業計画について
	第7号	令和7年度収支予算について
	第8号	理事の選任について

○地域福祉計画・地域福祉活動計画

審議会	実施日：令和6年10月4日（金） 内 容：第3期地域福祉計画・第2期地域福祉活動計画 進捗状況について
-----	--

2. 地域での支えあい活動の充実

○小地域福祉会育成支援事業

支えあい・助けあいのまちづくりに取り組む住民主体の福祉組織「小地域福祉会」の結成を支援するとともに、既存の小地域福祉会への活動支援を行った。

活動支援	【小地域福祉会】 相談・育成支援、活動訪問 229件 【郷づくり推進協議会】 相談・活動訪問 183件 【その他、地域福祉に関すること】 相談支援、活動訪問 148件
結成支援	【再結成】 ○小地域福祉会 1団体 ・東福間10区さくらの会
効果・課題	令和6年度に1つの自治会で福祉会が再結成され、現在47団体が活動している。福祉課題の解決に向けて取り組む小地域福祉会が増加していることから、今後も継続して支援を行う。未結成自治会については、引き続き福祉会活動の地域の啓発を行いながら、該当自治会や郷づくり推進協議会等の関係団体をととして状況を把握していく。

【小地域福祉会活動内容一覧】

団体名	結成 年月日	通年事業 (生活支援など)	主な活動内容
津屋崎			
末広区自治会福祉会	H27. 4. 12	分別収集支援・ふれあいサロン	そうめん流し、みかん狩り、餅つき
渡区福祉会	R3. 4. 1	県道草刈	花見、美容・健康教室、ゲーム、健康測定、防犯講座、音楽介護予防講座、バスハイク、折り紙教室、ぜんざい会、新年会
天神町区 小地域福祉会	R4. 4. 1	見守り活動 買い物支援	ペタンク、子ども会との交流
岡の二福祉会	H28. 3. 22	分別収集支援 外出支援 見守り隊	ペタンク、見守りマップ更新、子ども会交流会、音楽鑑賞、折紙、介護予防講座、脳トレ、食事会、映画鑑賞、敬老会、市議会見学、バスハイク、コミュニケーション麻雀、体操、ところてん会、餅つき、クリスマス会、介護予防健診会
五反田区福祉会	H23. 7. 1	分別収集支援 声かけ活動	脳トレ、カラオケ、健康測定、音楽講座、転倒予防講座、資生堂セミナー、ものづくり（紙粘土、プラパン、布草履、絵手紙、祝箸袋、折り紙）、ぜんざい会
宮司			
善福区福祉会	H22. 6. 11	分別収集支援	夏まつり、敬老祝い品贈呈、親睦会、体操、脳トレ、クリスマスリース作り、お楽しみ会
的岡区小地域福祉会	H29. 4. 1	移動販売	健康リズム体操、ピンシャン体操、健康測定会、音楽介護予防講座、餅つき、コミュニケーション麻雀、甘酒会、調理実習
宮司二区福祉会	H22. 6. 29	分別収集支援 声かけ活動	出前講座、音楽鑑賞、気功
宮司三区福祉会	H20. 4. 15	分別収集支援 買い物支援 移動販売 見守り活動	にこにこサロン、介護予防活動、健康体操、草刈、カラオケ

宮司西区福祉会	H29. 5. 16	分別収集支援 見守り活動 買い物支援	健康体操、コミュニケーション麻雀、脳トレ、間違い探し、 口腔ケア、料理教室、いきいき美容室、バスハイク
宮司ヶ丘区福祉会	H21. 12. 1	分別収集 古紙・古布回収支援	折紙、音楽介護予防講座、音楽鑑賞、健康体操、ゲーム、 健康測定会、スカットボール、門松作り、親睦会
星ヶ丘区福祉会	H20. 10. 1	分別収集支援 買い物・生活支援 草刈り、庭木の剪定 見守り活動	音楽サロン、ラジオ体操、カラオケ、卓球、赤飯づくり、 門松づくり、どんど焼き
神興東			
若木台1区福祉会	H28. 3. 22		茶話会、音楽鑑賞、ストレッチ体操、折紙、ゲーム大会、 ビデオ鑑賞、バスハイク、クリスマス会、新年会
若木台2区福祉会 「すずめのお宿」	H30. 4. 1	環境整備 見守り活動	ラジオ体操、ワンポイント体操、音楽鑑賞、マジック、 ゲーム大会、健康講座、お食事会、クリスマス会、お花見
若木台3区 サポートの会	H29. 12. 5	安否確認・声かけ 日常生活の支援 買い物支援 移動販売 在宅介護者の会交流	スマホ講座、防犯講座、懇親会、 子ども会との独居高齢者訪問交流
若木台4区福祉会	H30. 7. 23	福祉会ニュースの発行 買い物支援	合唱、体操、茶話会、マジック、音楽鑑賞、 ひょっとこ踊り、昼食会
若木台5区福祉会	R1. 5. 20	きんしゃいん体操	環境教室、出前講座、歌声広場、フラダンス教室、 マジック
若木台6区福祉会	H29. 3. 21	移動販売 体操教室 見守り活動	音楽鑑賞、認知症サポーター講座、薬膳教室、バスハイク、 子ども会との交流、詩吟、しめ縄作り
神興			
東福間3区福祉会	H14. 4. 1	分別収集支援 きんしゃいん倶楽部	映画会、グランドゴルフ、介護予防講座、公園草刈り、 年越しそば配布、新年会、茶話会、観桜会
東福間4区福祉会	H16. 4. 21	会報発行 カレンダー配布 誕生記念品配布 はがき交流 暮らしの相談 見守り活動	バスハイク、七夕まつり、コンサート、 トーンチャイム演奏、小物づくり、クリスマス会、 健康測定会
東福間6区福祉会	H13. 6. 21	サロン事業	コミュニケーション麻雀、お花見、健康講座、 年末年始事業
東福間8区福祉会	H15. 10. 27	移動販売 買い物支援 体操教室	モルック
東福間9区福祉会	H14. 7. 26	見守り活動 分別収集支援	音楽介護予防講座、健康体操
東福間10区 さくらの会	H21. 11. 20	分別収集支援	健康測定、きんしゃいん倶楽部
光陽台四区 自治会福祉部会	R5. 9. 22	見守り活動 分別収集支援	きんしゃいん倶楽部、健康講座、体操教室、健康測定、 輪投げ、お菓子詰め放題、SUNシャイン4区活動
光陽台6区福祉会	R5. 4. 1	分別収集支援	脳トレ体操、ふれあいサロン、コミュニケーション麻雀、 出前講座、夏休みの宿題応援、健康ウォーキング
福間			
花見1・2区福祉会	H21. 12. 1	転倒予防体操 見守り活動	防犯講座、健康講座、バスハイク
花見3・4区福祉会	H21. 5. 1	見守り活動 分別収集支援	みんなで歌おう、音楽出前講座、ゲーム交流会、防犯講座、 クリスマス交流会、お花見会
南町区自治会福祉会	H27. 4. 1		おしゃべり会、花見、ピンシヤン体操、 ケア・トランポリン、バスハイク
緑町区福祉会	H24. 4. 1	分別収集支援	ニュースポーツ、音楽介護予防講座、健康体操、音楽鑑賞、 クリスマス会、防犯講座

本町区福祉会	H28. 10. 20	買い物支援 分別収集支援 廃品回収支援 カラオケ同好会 カレンダー配布	転倒予防体操、ピンシャン体操、音楽鑑賞、踊り、 お笑い防犯講座、文字についての講話、健康測定会、 防災キットづくり、敬老祝賀会、餅つき、年末買い物支援
昭和区自治会福祉会	R2. 6. 30	こども見守り活動 分別収集支援	健康講座、子ども会との芋ほり会、餅つき、 健康リズム体操、公園草刈り、茶話会
西福間 1 福祉会	H23. 4. 1		防犯・認知症予防・健康講座、音楽講座と演奏会、 てんとうむし体操、食事会、茶話会
西福間 5 区福祉会	R4. 6. 14	防犯パトロール 分別収集支援 シニア向け体操教室 子育てサロン	七夕、ラジオ体操、水遊びイベント、清掃活動、夏まつり、 ハロウィン、クリスマス、書初め、餅つき
大和 1 区 自治会福祉会	H26. 4. 12	見守り活動 生活支援	健康体操、早口言葉、音楽介護予防講座、音楽・舞踊鑑賞、 出前講座、転倒予防・リズム体操、クリスマス会、ゲーム、 ふくしネイル、保育園児との交流
大和 2 区福祉会	H23. 4. 1	分別収集支援 転倒予防体操 俳句会 ふれあいサロン	歴史・文化を学ぶ会、敬老会、運動会、日帰り研修旅行、 独居高齢者訪問、文化祭
福間南			
四角区福祉会	H15. 4. 7	声かけ・見守り活動	健康体操、福祉弁当、出前講座、スカットボール、餅つき、 コンサート
両谷区福祉会	H13. 2. 5	買い物支援 庭木の剪定支援 分別収集支援	親子料理イベント、環境整備、敬老会、餅つき
原町 1 区福祉会	H21. 12. 14	一斉訪問・見守り 福祉会便り発行 移動販売	茶話会、ビデオ鑑賞、体操、防暑グッズ配布、 かっぱれ鑑賞、ギター演奏、鏡餅配布、ビンゴゲーム、 健康測定
原町 2 区福祉会	H25. 4. 1	移動販売 福祉会便り発行	適塩講座、スカットボール、クリスマス会、舞踏、 カラオケ
原町 3 区福祉会	H25. 4. 1	移動販売 見守り活動 廃品回収 B型事業所支援	茶話会、清掃活動、夏祭り、敬老祝賀会、映画鑑賞、 子ども会との交流、健康講座
有弥の里 1 区福祉会	H23. 4. 1	分別収集支援 アルミ缶等収集 福祉会便り発行	ご近所散歩、町内ゴミ拾い、七夕まつり、出前講座、 施設見学会
有弥の里 2 区 自治会福祉会	H26. 4. 21	分別収集支援	敬老祝い品配布、グランドゴルフ、柚子胡椒作り、 餅つき大会、年末買い物支援
光陽台 1 区福祉会	H12. 12. 20	分別収集支援 買い物支援	認知症講座、敬老記念品配布、健康講習会、餅つき、 フレイル予防体操
光陽台 2 区福祉会	H16. 12. 11	買い物支援・見守り 分別収集支援 ラジオ体操 仲良しサロン	健康測定会、茶話会、健康講座、餅つき
光陽台 3 区福祉会	H22. 4. 8	見守り活動 分別収集支援	寄せ植え体験・花贈呈、出前講座、ゲーム、敬老祝賀会、 ビンゴゲーム、忘年会
光陽台南区福祉会	H20. 7. 29		フラワーアレンジメント、しめ縄作り

○小地域福祉会研修事業

地域が抱える問題や小地域福祉会運営上の課題などをテーマごとに話し合い、より良い地域づくりや小地域福祉会活動を実現することを目的に研修会を行った。

(1) 勝浦・津屋崎・宮司郷づくり地域対象

日 時：令和 6 年 9 月 13 日（金）14 時から 16 時

会 場：宮司コミュニティセンター多目的ホール

参加者：29 名

内 容：①説明「福津市の現状について」 ②説明「小地域福祉会について」 ③座談会

(2) 福間・福間南・上西郷・神興・神興東郷づくり地域対象

日 時：令和6年9月20日（金）14時から16時

会 場：ふくとびあ1階健康プラザ

参加者：63名

内 容：①説明「福津市の現状について」 ②説明「小地域福祉について」 ③座談会

【効果・課題】

令和6年度は、「小地域福祉の担い手づくり」「チラシ・広報誌」「防災・減災の取り組み」「地域に住む障がい者をどのように支えるか」の4つのテーマを設けて、座談会を中心に実施した。

今後も、各小地域福祉の困りごとや課題に即した研修を開催する。次年度は地域福祉計画・地域福祉活動計画にも反映できるよう、令和6年度に引き続き座談会形式の研修会を開催し、地域や福祉の実態把握・情報交換を行う。

○第2層生活支援コーディネート業務（福津市委託事業）

福津市では、地域包括ケアシステムの構築のための重点的な取り組みの一つである生活支援体制整備事業において、平成28年10月に「ささえ合い協議体」を設置し、誰もが住みやすい共生社会の実現のため、地域住民、介護事業所の職員、地元企業の方などが集まり、地域課題の解決に向けた話し合いを続けている。

令和4年度から各中学校区を圏域とした第2層専従職員（中学校区エリアマネジャー）を配置し、各郷づくり地域に配置している第2層生活支援コーディネーターとともに、郷づくり推進協議会や民生委員・児童委員等と連携し、より身近な地域での地域課題やニーズ、社会資源の把握、課題解決を話し合う場（第2層協議体）づくりを推進するとともに、自立支援型地域ケア会議などにも参加し、健康の維持・改善が必要な方や閉じこもりに対する支援が必要な方などに対し、地域資源の情報提供等を行い、住み慣れた地域で暮らし続けるための地域への繋ぎや助言を行った。

【第2層生活支援コーディネート（SC）業務】

第2層SCの委嘱	・福間地域 廣渡 義明 氏 ・福間南地域 吉村 仁子 氏 ・上西郷地域 磯野 孝子 氏 ・神興地域 金本 加代子 氏 ・神興東地域 西川 佐紀子 氏 ・勝浦地域 谷口 正秀 氏 ・津屋崎地域 芹野 伊津美 氏 ・宮司地域 則武 孝明 氏
第2層SC連絡会	第2層SC、市高齢者サービス課、地域包括支援センターと各地域の情報共有を実施。 ・第1回 令和6年 4月15日（月） ・第2回 令和6年 6月17日（月） ・第3回 令和6年 8月 5日（月） ・第4回 令和6年10月21日（月） ・第5回 令和6年12月16日（月） ・第6回 令和7年 2月17日（月）
第2層SC 業務打ち合わせ会	市高齢者サービス課、地域包括支援センターと業務の進捗等について会議を実施。 ・第1回 令和6年 4月12日（金） ・第2回 令和6年 5月10日（金） ・第3回 令和6年 6月14日（金） ・第4回 令和6年 7月12日（金） ・第5回 令和6年 8月 2日（金） ・第6回 令和6年 9月 6日（金） ・第7回 令和6年10月11日（金） ・第8回 令和6年11月 8日（金） ・第9回 令和6年12月13日（金） ・第10回 令和7年 1月10日（金） ・第11回 令和7年 2月14日（金） ・第12回 令和7年 3月14日（金）
第2層地域の情報誌 「ふくつのふくし」の発行	各郷づくり地域の活動状況の情報誌を発行し、自治会長や民生委員・児童委員に配布。 ・第21号（令和6年4月） ・第22号（令和6年6月） ・第23号（令和6年8月） ・第24号（令和6年10月） ・第25号（令和6年12月） ・第26号（令和7年2月）
広報ふくつ「ささえ合いの まち福津」への記事掲載	・令和6年4月号 ・令和6年6月号 ・令和6年8月号 ・令和6年10月号 ・令和6年12月号 ・令和7年2月号

【自立支援型地域ケア会議への出席】

地域資源の提供をするため、多職種協働による個別ケースの検討会議に17回出席した。

【自立支援型地域ケア会議Cへの出席】

通所型サービスCの利用に向けた会議への出席や情報提供などにより、地域資源と対象者をコーディネートした。

○対応件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
出席回数	14	16	10	5	2	0	0	0	0	0	0	0	47
情報提供	0	3	1	1	2	9	11	12	8	10	5	6	68
計	14	19	11	6	4	9	11	12	8	10	5	6	115

【郷づくり推進協議会との連携】

勝浦郷づくり推進協議会	・令和6年 4月18日 (木) 勝浦郷づくり推進協議会総会 ・令和6年 4月25日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 5月23日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 6月27日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 7月25日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 8月22日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 9月26日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 10月24日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 11月23日 (土) マル勝まつり ・令和6年 11月28日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和6年 12月26日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和7年 1月23日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和7年 2月27日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会) ・令和7年 3月27日 (木) いきいき健康サロン (健康・福祉部会)
津屋崎郷づくり推進協議会	・令和6年 4月16日 (火) 福祉部会 ・令和6年 5月 7日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和6年 5月21日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和6年 5月21日 (火) 福祉部会 ・令和6年 6月 4日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和6年 6月 6日 (木) 運営委員会打ち合わせ ・令和6年 6月 6日 (木) 運営委員会 ・令和6年 6月18日 (火) 福祉部会 ・令和6年 7月16日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和6年 7月16日 (火) 福祉部会 ・令和6年 8月20日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和6年 8月20日 (火) 福祉部会 ・令和6年 9月 3日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和6年 9月17日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和6年 9月17日 (火) 福祉部会 ・令和6年 10月 1日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和6年 10月15日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和6年 10月15日 (火) 福祉部会 ・令和6年 11月 5日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和6年 11月19日 (火) 福祉部会 ・令和6年 12月 3日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和6年 12月17日 (火) オレンジカフェ (福祉部会) ・令和6年 12月17日 (火) 福祉部会 ・令和7年 1月21日 (火) 福祉部会 ・令和7年 2月 4日 (火) 歌いましょう (福祉部会) ・令和7年 2月18日 (火) 福祉部会 ・令和7年 2月26日 (水) 男の料理教室 (福祉部会) ・令和7年 3月18日 (火) 福祉部会
宮司郷づくり推進協議会	・令和6年 4月17日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 5月15日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 5月24日 (金) 健康測定会準備 ・令和6年 5月25日 (土) 健康測定会 ・令和6年 5月27日 (月) 健康測定会反省会 ・令和6年 7月17日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 8月23日 (金) みやじ夏祭り前日準備 ・令和6年 8月24日 (土) みやじ夏祭り ・令和6年 8月25日 (日) みやじ夏祭り片付け ・令和6年 9月18日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 11月20日 (水) 地域福祉部会 ・令和6年 12月 8日 (日) みやじ餅つき大会 (宮司郷づくり主催) ・令和6年 12月18日 (水) スマホ教室 (郷づくり事業) ・令和7年 1月22日 (水) 地域福祉部会 ・令和7年 3月19日 (水) 地域福祉部会
上西郷郷づくり推進協議会	・令和6年 5月 7日 (火) 事務局訪問・打合せ ・令和6年 5月16日 (木) 地域福祉部会 ・令和6年 5月17日 (金) ケア・トランポリン教室 ・令和6年 6月21日 (金) ケア・トランポリン教室 ・令和6年 6月22日 (土) ふれあいサロン、地域福祉部会 ・令和6年 7月25日 (木) 地域福祉部会、民生委員との座談会 ・令和6年 9月19日 (木) ふれあいサロン、地域福祉部会 ・令和6年 10月18日 (金) 地域福祉部会

	・令和6年11月22日（金）地域福祉部会 ・令和6年12月12日（木）ふれあいサロン、地域福祉部会 ・令和7年1月31日（金）ケア・トランポリン教室 ・令和7年2月7日（金）ケア・トランポリン教室
神興郷づくり推進協議会	・令和6年6月2日（日）神興K I Z U N A L u n c h（地域食堂） ・令和6年6月6日（木）福祉部会 ・令和6年7月4日（木）福祉部会 ・令和6年9月2日（月）福祉部会と民児協との打ち合わせ ・令和6年9月5日（木）福祉部会 ・令和6年11月7日（木）福祉部会 ・令和6年12月5日（木）福祉部会 ・令和7年1月8日（水）あんずの里市（移動販売） ・令和7年2月6日（木）福祉部会
神興東郷づくり推進協議会	・令和6年4月12日（金）福祉部会 ・令和6年5月10日（金）福祉部会 ・令和6年6月1日（土）神興東郷づくりカフェ ・令和6年6月14日（金）福祉部会 ・令和6年7月12日（金）福祉部会 ・令和6年7月23日（火）神興東郷づくりカフェ ・令和6年8月9日（金）福祉部会 ・令和6年8月22日（木）じんとうサロン ・令和6年9月13日（金）福祉部会 ・令和6年10月11日（金）福祉部会 ・令和6年10月26日（土）虹の架け橋じんとう祭 ・令和6年11月1日（金）健康測定会準備 ・令和6年11月2日（土）健康測定会 ・令和6年11月4日（月）防災講演会 ・令和6年11月8日（金）福祉部会 ・令和6年11月12日（火）神興東郷づくりヨガ ・令和6年12月13日（金）福祉部会 ・令和7年1月10日（金）福祉部会 ・令和7年1月23日（木）じんとうサロン ・令和7年2月14日（金）福祉部会 ・令和7年3月14日（金）福祉部会 ・令和7年3月23日（日）春の宴 ・令和7年3月27日（木）じんとうサロン ・令和7年3月28日（金）神興東郷づくりカフェ
福間郷づくり推進協議会	・令和6年4月10日（水）地域福祉部会 ・令和6年4月25日（木）小地域福祉会交流会事前打ち合わせ ・令和6年5月8日（水）地域福祉部会 ・令和6年6月12日（水）小地域福祉会交流会 ・令和6年7月10日（水）地域福祉部会 ・令和6年8月28日（水）地域福祉部会 ・令和6年9月11日（水）地域福祉部会 ・令和6年10月9日（水）地域福祉部会 ・令和6年11月13日（水）地域福祉部会 ・令和6年12月11日（水）地域福祉部会 ・令和6年12月23日（月）地域福祉部会出前講座 ・令和7年1月8日（水）地域福祉部会 ・令和7年2月6日（木）小地域福祉会交流会事前打ち合わせ ・令和7年2月12日（水）地域福祉部会 ・令和7年2月26日（水）小地域福祉会交流会 ・令和7年3月12日（水）地域福祉部会
福間南郷づくり推進協議会	・令和6年5月14日（火）健康・福祉部会 ・令和6年5月27日（月）健康・福祉部会長と打ち合わせ ・令和6年6月11日（火）健康・福祉部会 ・令和6年7月9日（火）健康・福祉部会 ・令和6年9月10日（火）健康・福祉部会 ・令和6年9月25日（水）健康長寿講演会 ・令和6年10月8日（火）健康・福祉部会 ・令和6年11月12日（火）健康・福祉部会 ・令和6年12月10日（火）健康・福祉部会 ・令和7年1月14日（火）健康・福祉部会 ・令和7年1月21日（火）小地域福祉会交流会打ち合わせ ・令和7年1月29日（水）小地域福祉会交流会 ・令和7年3月11日（火）健康・福祉部会

【講師依頼対応・視察受け入れ】

- (1) 福岡県社会福祉協議会「市町村社会福祉協議会新任職員研修」
 日 時：令和6年6月11日（火）10時25分から16時20分
 会 場：クローバープラザ
 参加者：県内市町村社協職員52名
 内 容：実践報告者
- (2) おごおりレク健康隊との技術交流会
 日 時：令和6年7月22日（月）10時から12時
 会 場：ふくとびあ
 受 入：おごおりレク健康体、小郡市社協職員 計20名
 内 容：福津市健康レクサポーターとの交流
- (3) 福岡県地域福祉活動職員連絡会研修会「ノトトーク！～被災地支援を振り返るワーカーたち～」
 日 時：令和6年11月22日（金）10時30分から17時
 会 場：久留米市総合福祉センター
 参加者：県内外の社協職員54名
 内 容：パネルディスカッション「被災地支援社協が振り返る 令和6年能登半島地震～災害ボランティアセンターを運営する社協を支援する視点～」パネラー
- (4) 遠賀町松の本福祉ネットワーク推進委員会視察受け入れ
 日 時：令和7年2月18日（火）10時30分から12時
 会 場：ふくとびあ
 受 入：遠賀町松の本福祉ネットワーク推進委員会 計20名
 内 容：小地域福祉社会事業について、東福岡第4区福祉会の活動について
- (5) 鞍手町社会福祉協議会視察受け入れ
 日 時：令和7年2月27日（木）10時から12時
 会 場：ふくとびあ
 受 入：鞍手町サロン役員、鞍手町社協職員 計13名
 内 容：担い手の育成について

【効果・課題】

本事業を受託して以後、各郷づくり推進協議会福祉部会との連携を強化した結果、福祉部会がそれぞれの地域の課題を考える場となってきた。引き続き会議に参加し、第2層圏域の住民の支え合い、地域資源の開発に取り組んでいく。

また、令和6年度は、新たに1名エリアマネジャーを配置して3名となった。これにより各中学校区圏域に1名体制となるため、より充実した運営ができるようになった。地域ケア会議等にも参加することができ、要介護状態になる前の方に対して、地域資源の紹介、課題の積み上げ等を行うことができた。

○福岡県地域福祉活動職員連絡会事業への参加

福岡県内の市町村社会福祉協議会の地域福祉活動担当職員で組織する「福岡県地域福祉活動職員連絡会」に職員1名が2年任期で役員に就任し、県内社協職員を対象とした研修等の企画・運営に参加した。

役員会	・令和6年 5月 2日（木） ・令和6年 5月 17日（金） ・令和6年 5月 31日（金） ・令和6年 6月 18日（火） ・令和6年 7月 3日（水） ・令和6年 8月 30日（金） ・令和6年 10月 18日（金） ・令和6年 12月 10日（火） ・令和7年 1月 24日（金） ・令和7年 2月 28日（金） ・令和7年 3月 21日（金）
研修等	○総会 ・令和6年5月31日（金） ○研修会 ・令和6年 9月 27日（金）「ネゴシエーション力（交渉力）向上研修」 ・令和6年 10月 18日（金）「全体会議」 ・令和6年 11月 22日（金）「ノトトーク！～被災地支援を振り返るワーカーたち～」 ・令和7年 1月 24日（金）「社協の個別支援を考える研修会」 ・令和7年 2月 28日（金）役員研修会 ○福岡地区地域福祉活動職員連絡会総会 ・令和6年4月26日（金）
効果・課題	参加を通して、他市町村との繋がりがつくりや情報共有など、様々な取り組みや福祉課題に触れることができ、職員の資質向上につながった。

○外出支援活動団体サポート事業（福津市委託事業）

単身では買い物や通院等が困難な高齢者等の外出支援を行う地域団体等を募集し、自治会や小地域福祉会などの継続団体10団体に加えて、1団体が新規に登録した。

令和3年度と令和6年度にそれぞれ新規車両1台ずつを追加し、計3台を無償で貸与し、介護予防に資する外出支援活動（買い物支援や地域でのサロンなどの行事の送迎）に使用されている。

近隣に買い物できる施設や移動手段がない高齢者の日常生活支援を行い、利用者から好評である。また、定期的な外出の機会を確保することで、介護予防の効果も担うことができた。

安全運転講習会	日 時：令和6年7月26日（金）14時から15時 会 場：ふくとびあ 参加者：登録団体10団体のスタッフ計18名 内 容：「安全運転のポイントと事故発生時の対応について」 講師 一般社団法人日本自動車連盟（JAF）
登録団体による事業の実施	実施回数：360回／延べ利用者数：2,571名／延べ活動スタッフ数：886名 （1）本町区自治会 実施回数：23回／延べ利用者数：186名／延べ活動スタッフ数：42名 主な利用目的：買い物支援 （2）南町区自治会 実施回数：18回／延べ利用者数：96名／延べ活動スタッフ数：19名 主な利用目的：買い物支援 （3）光陽台1区お助け隊 実施回数：24回／延べ利用者数：115名／延べ活動スタッフ数：72名 主な利用目的：買い物支援 （4）光陽台2区福祉会 実施回数：24回／延べ利用者数：129名／延べ活動スタッフ数：48名 主な利用目的：買い物支援 （5）東福岡八区自治会 実施回数：11回／延べ利用者数：56名／延べ活動スタッフ数：33名 主な利用目的：買い物支援 （6）津屋崎地域郷づくり推進協議会福祉部会（令和6年4月新規登録） 実施回数：22回／延べ利用者数：128名／延べ活動スタッフ数：22名 主な利用目的：サロン送迎 （7）天神町区小地域福祉会 実施回数：22回／延べ利用者数：105名／延活動スタッフ数：44名 主な利用目的：買い物支援 （8）岡の二福祉会 実施回数：24回／延べ利用者数：132名／延べ活動スタッフ数：74名 主な利用目的：買い物支援 （9）堅川シニアクラブおやじの会 実施回数：50回／延べ利用者数：223名／延べ活動スタッフ数：50名 主な利用目的：買い物支援 （10）おたがい様隊 実施回数：89回／延べ利用者数：562名／延べ活動スタッフ数：227名 主な利用目的：買い物支援、サロン送迎 （11）星ヶ丘区福祉会 実施回数：53回／延べ利用者数：839名／延べ活動スタッフ数：255名 主な利用目的：買い物支援
効果・課題	令和6年度に新規団体が1団体増えるとともに、車両も新たに導入することができ、貸し出し枠の増加を図ることができた。 運転手の心理的・体力的負担が大きいことが課題となっているため、実施地域以外で活動が可能な運転ボランティアについて、審議会で見意見をいただきながら検討していく。

○手話講習会事業

住民に手話に接する機会を提供し手話を身近に感じてもらうとともに、聴覚障がいへの理解の促進と普及を図り、手話通訳や日常生活支援を行う人材を育成した。実施にあたっては、福津市手話サークル「ひまわり」の会へ委託した。

日時・場所	【初心者クラス】【初級クラス】【中級クラス】 令和6年4月17日（水）から令和7年3月19日（水）全37回 原則毎週水曜日 19時30分から21時 ふくとびあ
内 容	【初心者クラス】講師：花田龍彦氏（聴覚障がい者） 講師補助：島津鈴子氏 参加者：29名 【2年目以上】講師：松尾勝年氏（聴覚障がい者） 講師補助：金本加代子氏 参加者：16名 【3年目以上】講師：前田正男氏（聴覚障がい者） 講師補助：塚本正美氏 参加者：50名

効果・課題	受講者には、単に手話を学びたいという人の他に、親族や知りあい、職場に聴覚障がいのある人がいるので手話でコミュニケーションを図りたいという受講動機の人が多く、この点からも手話に接する場の提供は必要である。一方で、聴覚障がい者の講師の高齢化、指導的立場の講師補助の高齢化が課題である。
-------	--

○福津市障害者意思疎通支援事業（福津市委託事業）

聴覚、言語機能又は音声機能の障がいのため意思疎通を図ることに支障がある障がい者に手話通訳者を派遣し、聴覚障がい者及びその他の者の意思疎通の円滑化を図った。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
派遣回数	11	8	5	7	1	8	7	5	6	4	6	6	74	6.2
派遣時間	16:05	14:20	7:35	8:40	1:15	17:25	9:35	13:55	10:30	6:45	12:15	13:20	131:40	10:58

【効果・課題】

聴覚障がい者と手話通訳者を本会がコーディネートする体制に変更して3年が経過した。変更前に比べて通訳者の負担を分散することができているため継続していく。併せて、本市の派遣単価が他市に比べ低額であるため、引き続き市に増額を要望していく。

○歳末たすけあい配分金事業

地域の福祉向上につながるように小地域福祉会、自治会等が行う福祉活動事業等、目に見える地域づくりに重点を置いた配分を行った。

年末買い物支援事業	【実施団体】 本町区福祉会、有弥の里2区自治会福祉会、東福岡6区福祉会、東福岡8区福祉会
自治会、ボランティア団体が行う年末・年始福祉活動事業への補助	【自治会】 福岡松原区自治会、通り堂区自治会、畦町区自治会 【ボランティア団体】 点訳ボランティアねむの会、音訳ボランティアふくつ、 福津市手話サークル「ひまわり」の会、心のきやっちぼーるこいのぼりの会
福祉団体が行う年末・年始福祉活動事業への補助	福津市身体障害者福祉協会、福津市あすなろ会
小地域福祉会が行う通年及び年末・年始の福祉活動事業への補助	

【効果・課題】

主に、餅つきや門松づくり等の経費に活用されることが多く、行事の後に独居高齢者等に配布を兼ねた見守りや安否確認活動を多くの自治会で行っている。事業を通して、小地域福祉会の結成を促していく。

○貸切バス使用補助事業

本会の関係団体の貸切バス借上げ経費を年1回10,000円限度に補助した。

団体名	主な行き先
若木台1区福祉会	北九州市：TOTO工場等

【効果・課題】

地域福祉活動に必要な知識の習得や新たな活動の契機、親睦につながっている。引き続き定期的に周知を行う。

○福祉団体支援事業

団体名	支援内容	主な活動実績
福津市あすなろ会	活動支援 補助金交付	障がい児者の親の交流・情報交換の場、勉強会等
福津市 身体障害者福祉協会	活動支援 補助金交付	ふれあいの集い、相談事業等
福津市在宅介護者 ぶどうの会	活動支援 補助金交付	介護者のつどい、親睦会等
福津市 シニアクラブ連合会	活動支援 補助金交付	見守り訪問活動、健康維持・向上のための活動、赤い羽根共同募金運動への協力、各単位シニアクラブへの赤い羽根共同募金の啓発等

【効果・課題】

団体設立から長年経過し、会員の固定化・高齢化が顕著である。公的サービスの拡充により、当事者団体としての役割は薄まりつつある。福津市在宅介護者ぶどうの会については、当事者である介護者の参加が難しく、また、地域包括支援センターで介護者支援が始まったことから、令和7年3月末をもって活動を終了した。

○ふくし体験教室事業

高齢者や視覚障がい・肢体不自由などを疑似的に体験したり、障がいのある人との交流を通して、地域に暮らす様々な人たちとともに生きる社会について考え、その後の学びのきっかけとなるよう努めた。

内 容	車イス・アイマスクによる障がい疑似体験や手話体験および当事者を招いての交流学習など学校側の教育ニーズに沿った体験学習のメニューをボランティア団体、関連団体、学校担当者等と共働で実施した。
効果・課題	各学校で、より積極的に福祉教育が実施されるよう、4月に学校を訪問して福祉教育プログラムの案内を行った。福祉をより身近なこととして捉えられるよう、新しいプログラムの開発や既存のプログラムの改良、地域の人材発掘等にも取り組み、より良い福祉教育プログラムを提供することで、地域福祉の担い手の育成にも繋げていく。また、今後は地域など、学校以外での取り組みも推進していく。

【実施状況】

実施回数	対象	対象者	実施日	内容	実施・協力団体	クラス	体験者	保護者	講師・Vo	社協
1	カメラア図書館	利用者	5月18日	点字体験	ねむの会、社会福祉協議会	-	7	0	3	1
2	福間小学校	4年児童	5月30日	アイマスク体験	福津市地域婦人会、社会福祉協議会	6	446	0	6	7
				車いす体験	社会福祉協議会					
				高齢者疑似体験	福津市地域婦人会、社会福祉協議会					
3	福間小学校	4年児童	6月4日	当事者、機関・施設職員へのインタビュー	車いす・視覚障がい当事者、福間ゆーあいの会、玄洋会、南十字福祉会、水光福祉会、サンテラス福祉会、福津市地域包括支援センター、福津市基幹相談支援センター、社会福祉協議会	6	223	0	15	5
4	福間小学校	4年児童	6月7日	手話体験	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	6	223	0	8	1
5	津屋崎小学校	4年児童	6月10日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	3	93	0	0	2
6	津屋崎小学校	4年児童	6月13日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	2	62	0	0	2
7	福間小学校	4年児童	6月20日	高齢者との交流	民児協福間A・Bブロック、地域住民、社会福祉協議会	3	111	0	多数	2
8	神興東小学校	4年児童	6月27日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	3	92	0	0	3
9	福間小学校	4年児童	6月27日	高齢者との交流	民児協福間A・Bブロック、地域住民、社会福祉協議会	3	112	0	多数	2
10	福間中学校	3年生徒	7月8日	福間中発！福津市未来会議	社会福祉協議会	-	41	0	0	1
11	福間小学校	4年児童	7月11日	高齢者との交流	民児協福間A・Bブロック、地域住民、南十字福祉会、社会福祉協議会	6	223	0	多数	1
12	神興東小学校	4年児童	9月11日	高齢者施設職員との交流	福岡県老人福祉施設協議会次世代部会、社会福祉協議会	3	92	0	13	3
13	神興小学校	4年児童	9月12日	車いす体験	社会福祉協議会	2	53	0	0	3
14	神興小学校	4年児童	9月17日	アイマスク体験	社会福祉協議会	2	53	0	0	3
15	神興東小学校	4年児童	9月17日	民生委員について学習	民児協神興東ブロック、	3	92	0	9	0
16	神興東小学校	4年児童	10月1日	民生委員体験	民児協神興東ブロック、社会福祉協議会	1	31	6	16	2
17	上西郷小学校	4年児童	10月2日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	1	23	0	0	2

実施回数	対象	対象者	実施日	内容	実施・協力団体	クラス	体験者	保護者	講師・Vo	社協
18	神興東小学校	4年児童	10月3日	民生委員体験	民児協神興東ブロック、社会福祉協議会	1	31	5	16	2
19	福間小学校	4年児童	10月3日	地域住民とのディスカッション	車いす・視覚障がい当事者、地域住民、民児協福間A・Bブロック、サンテラス福祉会、水光福祉会、南十字福祉会、福津市地域包括支援センター、社会福祉協議会	6	223	0	多数	2
20	神興東小学校	4年児童	10月8日	民生委員体験	民児協神興東ブロック、社会福祉協議会	1	30	5	16	1
21	福間小学校	4年児童	10月22日	地域住民とのディスカッション	車いす・視覚障がい当事者、地域住民、民児協福間A・Bブロック、水光福祉会、南十字福祉会、福津市地域包括支援センター、社会福祉協議会	6	223	0	多数	2
22	上西郷小学校	3年児童	11月13日	車いす体験、当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	1	24	0	0	2
23	福間南小学校	4年児童	12月2日	障がいに関する学習	社会福祉協議会	8	280	0	0	1
24	上西郷小学校	3年児童	12月11日	アイマスク体験、当事者との交流	視覚障がい当事者、社会福祉協議会	1	24	0	1	3
25	福間南小学校	4年児童	12月17日	アイマスク体験	社会福祉協議会	8	280	0	5	7
				車いす体験	社会福祉協議会					
				手話体験	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会					
26	上西郷小学校	3年児童	1月20日	点字体験	点訳ねむの会、社会福祉協議会	1	24	0	5	2
27	勝浦小学校	4年児童	1月20日	アイマスク体験、当事者との交流	視覚障がい当事者、社会福祉協議会	1	12	0	1	1
28	神興東小学校	4年児童	1月21日	車いす体験、当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	3	92	0	1	2
29	勝浦小学校	3年児童	1月23日	手話体験、当事者との交流	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	1	10	0	4	1
30	勝浦小学校	5年児童	1月30日	車いす体験、当事者との交流	車いす当事者、社会福祉協議会	1	16	0	1	2
31	神興東小学校	4年児童	2月3日	当事者との交流	視覚障がい当事者、社会福祉協議会	3	92	0	1	1
32	神興東小学校	4年児童	2月10日	アイマスク体験	社会福祉協議会	3	92	0	0	3
33	神興東小学校	4年児童	2月27日	手話体験	福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	3	92	0	3	1
34	神興小学校	3年児童	3月4日	高齢者疑似体験	社会福祉協議会	1	39	0	0	3
35	福間南小学校	4年児童	3月11日	当事者との交流	車いす・視覚障がい当事者、福津市手話サークルひまわりの会、社会福祉協議会	8	280	0	5	3
36	神興小学校	3年児童	3月17日	高齢者との交流	ふれ愛サロン、社会福祉協議会	1	38	0	6	1
合計						108	3,872	16	132	79

○中学生職場体験受入れ事業

教育委員会からの受入意向調査や依頼がなく、令和6年度の実施はなかった。依頼がない期間が続いており、社協として事業の継続について検討する必要がある。

○実習生受入れ事業

福祉人材の育成に寄与することを目的に社会福祉士ソーシャルワーク実習の受け入れを行った。

実習	内容	人数
ソーシャルワーク実習Ⅰ	○受入れ期間：令和7年2月12日から2月21日（8日間） ○養成校名・学年：筑紫女学園大学・2年生	1名
ソーシャルワーク実習Ⅱ	○受入れ期間：令和6年8月19日から10月4日（24日間） ○養成校名・学年：西南学院大学3年	1名

○ボランティアセンター事業

本会に関係するボランティア団体に対し、その福祉活動が円滑に行われるように活動費の助成を行うとともに、必要に応じた団体活動の企画立案・実施の支援及び活動内容についての相談に対する助言と指導を行った。

	団体名	活動内容	会員数
1	点訳ボランティア ねむの会	視覚障がい者へ広報誌（市広報等）、JR時刻表、テキスト、辞典や小説、その他個別の依頼に応じた点訳を行った。 ○点訳図書数 45タイトル ○定例会：毎月第1・3月曜日	26名
2	音訳ボランティア ふくつ	視覚障がい者等へ広報ふくつ・議会だより・社協だより、個別の依頼に応じた音訳を行った。 ○音訳活動 ・広報ふくつ 年12回 ・議会だより 年4回 ・社協だより 年4回 ・家庭ごみの出し方 年度当初 ・健康ガイド 年度当初 ・ミニバス時刻表 年1回 ・福津市防災マップ 3月 ○録音活動（毎月25日ごろから4日間程度） ○定例会・勉強会（毎月第4金曜日） ○会員の資質向上のための研修会・勉強会等の実施	17名
3	福津市地域婦人会 ひかりの会	視覚障がい者を支援するボランティアで、主に市内小学校児童を対象にアイマスクの体験活動を行った。 ○ふくし体験教室参加回数：1回	22名
4	福津市手話サークル 「ひまわり」の会	地域の聴覚障がい者の生活支援や障がいへの理解促進のために市内の小学校等での福祉教育を行った。また、手話講習会の運営や市行事における手話通訳を行った。 ○活動日：毎週水曜日 ○福津市意思疎通支援事業：74回 ○行事での手話通訳 人権講演会 1回 ○福津市手話講習会 実施日：毎週水曜日19時30分～21時、年37回開催 参加人数：29名 ○勉強会 2年目グループ勉強会 参加人数：16名 3年目以上グループ勉強会 参加人数：50名	66名
5	心のきゃっちぼーる こいのぼりの会	高齢者の希望に沿って手描きの季節のはがき絵を郵送した。 （その他の活動） ○誕生祝いのはがき絵の作成 ○歳末事業（年賀状の作成） ○カレンダーづくり	18名
6	福津市 傾聴ボランティア ほほえみ	高齢者等の孤独感を和らげ、生きる気力や元気が湧くよう傾聴活動を行った。コロナ禍の影響で中止していた、福祉施設及び在宅傾聴活動を再開した。 ○役員会 毎月1回 ○定例会 毎月1回 ○施設傾聴活動 活動回数：101回 延べ活動人数：214人 訪問施設数：施設（サン・ヴィレッジ三愛、花みずき、水光苑） ○在宅傾聴活動 活動回数：39回 延べ活動人数：39人 ○傾聴カフェの開催 9回実施	19名

7	福津市健康レクサポーターの会	介護予防のための体操やレクリエーション、口腔ケアなどを学び、地域の団体やサロン等に出向いて元気な高齢者を増す活動を行った。 ○サポーター派遣活動 延活動人員：49名、延活動回数：41回、延対象者数：658名 ○地域のサロン等での定期的な活動 16ヶ所のサロンで隔月1回～週1回程度活動 ○会員研修会 実施回数：11回、延参加人数：376人	49名
	運転ボランティア	本会が実施する「移送サービス事業」において、利用者が運転手を確保できない場合等に車両の運転と乗降介助を行った。 ○運転ボランティア実施件数：9件	7名

【企業からの寄付】

- ・広く社会福祉貢献活動に役立てることを目的とした、セブン・イレブン・ジャパン、福岡県、福岡県社会福祉協議会、ふくおかライフレスキュー事業運営委員会の『商品寄贈による社会福祉貢献活動寄贈品に関する協定』により、令和6年4月26日に食品52箱、雑貨類22箱の寄贈があった。寄贈いただいた物品については、本会事業で活用するとともに、市福祉課（自立相談支援窓口）、市内社会福祉法人や郷づくり推進協議会、市民団体等に配布した。

内容・量等	活用先	主な活用内容・方法
食品：4箱、雑貨：1箱	福津市福祉課	生活困窮者自立支援事業相談者への配布
食品：8箱	メッタークラブ	子ども食堂運営
食品：10箱、雑貨：1箱	ふくふくFOODS	生活困窮者（子育て世帯）への支援
食品：4箱、雑貨：1箱	花見食堂	地域食堂の運営
食品：12箱	市内8地域の郷づくり推進協議会	地域の会議や行事で活用
食品：1箱、雑貨：7箱	社会福祉法人玄洋会	施設（障がい者）事業に活用
食品：5箱、雑貨：9箱	社会福祉法人南十字福祉会	施設（高齢者）事業に活用

- ・株式会社イーサポートから、令和6年9月10日にパソコン2台の寄付をいただき、音訳ボランティアふくつの活動に活用した。
- ・株式会社ダイナム福岡福津店から、日用品や食品など148点を寄付いただき、地域福祉活動や生活困窮者支援に活用した。

【効果・課題】

個人ボランティアの活動が、ふくし体験教室での活動が主となっているため、施設や地域との連携をさらに図り活動の幅を広げる必要がある。

また、各ボランティア団体の活動利用希望者や活動者の拡大に向けたボランティア活動の周知も必要である。

○ボランティア保険の加入

ボランティア活動を推進するうえで、万一の事故に対しボランティアや相手方への補償を行う保険の加入手続きを行った。

内 容	社協ボランティア、およびボランティア活動をしている団体・個人、災害ボランティア活動希望者を対象に、全社協が一括して保険会社と締結する団体契約保険に加入する手続きを行った。
効 果	自主的に福祉のまちづくりのために活動しているボランティアの最低限の活動補償を行うことにより、安心感をもって積極的な活動推進を行うことができている。 ・加入者数478人（うち災害ボランティア5人）

○福祉ボランティア養成講座事業

住民のボランティア活動への参加促進と、小地域での福祉活動を担う人材の発掘・育成を行った。

福津市総合防災訓練 &防災フェス in イオンモール福津	災害ボランティアセンターの周知と災害ボランティアの育成、防災減災のための住民の意識向上を目的に出展を行った。 日 時：令和6年11月17日（日）9時から16時 会 場：イオンモール福津 内 容：災害ボランティア活動の啓発等
------------------------------------	--

○住民福祉講座事業

地域の支えあい助け合いの地域づくりに資するため、小地域福祉会や自治会などに各種講座を行った。

支え合いマップ講座	・岡の二区福祉会 日 時：令和6年5月8日（水）13時から15時 会 場：岡の二公民館 参加者：9名 ・若木台6区福祉会 日 時：令和6年11月11日（月）13時から15時 会 場：かいがら公民館 参加者：8名
防災講座	・神興地域郷づくり推進協議会福祉部会 日 時：令和6年11月7日（木）10時から11時 会 場：神興郷づくり交流センター 内 容：地域福祉活動と防災・減災 参加者：15名 ・福津市民生委員・児童委員協議会神興東ブロック 日 時：令和6年10月29日（火）10時30分から11時30分 会 場：神興東郷づくり交流センター 内 容：民生委員・児童委員と災害 参加者：9名
その他福祉講座	・津屋崎郷づくり推進協議会運営委員会 日 時 令和6年6月6日（木）19時～20時 会 場 津屋崎行政センター 内 容 能登半島地震について
効果・課題	令和6年度は、支え合いマップ、防災、地域福祉活動等の講座を社協で行うほか、企業等の協力を得て、各地域で講座が開催された。社協が実施する講座については、住民への周知をさらに行う必要がある。継続して講座を開催するほか、企業等の出前講座の情報を収集し、小地域福祉会や自治会に提供する。社協の出前講座一覧を小地域福祉会等へ案内する。

○地域福祉啓発事業

住民が参加する地域行事等において福祉啓発コーナーを開設し、地域福祉や赤い羽根共同募金の啓発を行った。

みやじ夏祭り	日 時：令和6年8月24日（土） 参加役職員：5名
大和夏祭り	日 時：令和6年10月5日（土） 参加職員：5名
西福間5区秋まつり	日 時：令和6年9月14日（土） 参加職員：5名
虹の架け橋じんと祭	日 時：令和6年10月26日（土） 参加職員：3名
畦町宿祭り	日 時：令和6年10月27日（日） 参加職員：3名

【効果・課題】

令和6年度は、従来から参加していた大和夏祭り、みやじ夏祭り、西福間5区、畦町宿祭りに加え、新たにじんと祭に参加することができた。その他にも、各種地域行事に参加し、社協や赤い羽根共同募金のPRを行うことができた。

次年度も、郷づくり推進協議会や自治会と連携し、地域の特性に応じた多世代交流機会の拡大を支援していく。

課題としては、同一時期の休日に多数の行事が行われるため、新規の行事参加については、職員体制を調整しながら参加の可否を検討していく。

○地域社会資源情報の整理

福津市の統計情報や社会資源をとりまとめた「福津の福祉便利帳」を作成し、民生委員・児童委員や小地域福祉会、関係機関に配布した。

【効果・課題】

民生委員・児童委員や小地域福祉会、関係機関からの声を聞きながら、必要とする情報を随時把握し、内容を検討する。

○ふくし活動用具貸出し事業

地域で活動する団体（小地域福祉会、子ども会、PTA、小・中学校、郷づくり推進協議会等）の交流活動推進のため、ふくし活動用具の貸出を行った。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体数	6	6	7	8	6	5	11	9	4	7	5	9	83
1 ふくし鍋	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
2 コミュニケーション麻雀	5	5	3	4	2	2	4	4	3	3	2	3	40
3 開運お手玉ボード	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
4 クイックネットセット	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
5 ゲームレール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 神戸ミニヤード	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
7 コロコロジャンボサイコロ	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	5
8 サークルバスケット	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	4
9 さなかつり	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	6
10 ジャンボトランプ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3
11 スカットボール	1	0	2	2	1	0	2	2	3	1	1	1	16
12 スマイル射的	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	6
13 ターゲットゲーム	1	1	2	1	0	3	4	3	2	1	1	3	22
14 たいこ相撲	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	6
15 卓上ホッケー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 だるま落とし・大型	2	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1	8
17 だるま落とし・小型	2	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	1	8
18 点鳥ルーレット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
19 ドレミマット	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20 パーカッションスタンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21 ビーンボーリング	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	4
22 ビンゴセット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 ベルハーモニー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 立体四目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25 輪投げ	1	0	1	2	1	0	2	3	1	0	2	2	15
26 五徳（ふくし鍋ガス台）	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
27 両手鍋・特大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28 両手鍋・大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
29 両手鍋・中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
30 もちつき道具一式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31 アイマスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 車イス・自走	0	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	6
33 車イス・介助	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
34 健康プラザシート	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
35 高齢者疑似体験セット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 白杖	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
37 点字ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38 フロアスタンド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 プロジェクター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40 放送設備	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
41 募金箱・小	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42 募金箱・大	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
43 健康体操DVD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	8	15	13	9	7	23	26	17	12	11	14	169

【効果・課題】

中央公民館が実施しているニュースポーツ用具貸出し事業で代替可能であるため、今後、用具は破損しても買い替えず、徐々に事業縮小していく。

○ホームページの公開

ホームページを公開し、本会の活動紹介及び本会が提供しているサービス一覧と内容説明、催事情報等を掲載するとともに、事業計画・報告等の資料、役員名簿等の情報公開も同時に実施した。令和5年度には、サイトをリニューアルし、スマートフォンでの閲覧に対応するほか、掲載情報の整理を行った。

【効果・課題】

令和5年度にリニューアルを行い、わかりやすく情報を整理し、サイト機能を向上した。今後も継続して情報の更新や追加を行い、内容の充実を図る。

○広報誌発行事業

社協活動、赤い羽根共同募金への協力及びボランティア団体並びに民生委員・児童委員等関係団体の周知に取り組み、福祉をより身近に感じ、興味を持ってもらうことで地域福祉活動の理解促進を図った。

号数・発行日	主な内容
第84号 6月1日発行	・みんなの笑顔を支えたい～医療的ケア児を知っていますか？～ ・令和6年度事業計画・予算 ・小地域かわら版（星ヶ丘区福祉会、西法寺、パソコン寄贈、災害ボランティア資機材庫設置） ・あんしん安らか事業 ・こんにちは！民生委員です！ 古賀 久行 さん（主任児童委員） ・ふらっと（令和6年度第2回開催のご案内）
第85号 8月1日発行	・あなたらしさを支える“市民後見人” ・令和5年度事業報告・決算 ・地域かわら版（有弥の里2区福祉会、若木台2区福祉会、こいのぼりの会） ・ささえーる 障がい者虐待防止について ・あんしん安らか事業のご紹介 ・こんにちは！民生委員です！ 春日 嗣雄 さん（大和1区） ・福津市障がい児・者アート展 出展作品募集
第86号 11月1日発行	・障がい児・者アート展開催案内 ・赤い羽根共同募金のしくみ、自治会長インタビュー ・福津市障がい児・者アート展「This is my art」開催のご案内 ・小地域かわら版（ナナカラカフェ、東福間10区さくらの会） ・ささえーる 依存症について ・あんしん安らか事業のご紹介 ・こんにちは！民生委員です！ 肥田木 弘一 さん（宮司2区）
第87号 2月1日発行	・手話講習会受講生を募集します ・赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます ・小地域かわら版（東福間3区福祉会） ・ささえーる（相談対応事例） ・あんしん安らか事業のご案内 ・寄付のお礼 ・福岡県共同募金会会長表彰受賞報告 ・こんにちは！民生委員です！ 檜原 純江 さん（本木区） ・ふらっと（令和7年度のご案内）

【効果・課題】

世帯数の増加に伴い、発行部数も増加が続いている。係を横断した広報会議を行い、内容を充実していく。

○赤い羽根共同募金運動への協力

本会事業の主要財源である共同募金の配分金確保のため、共同募金会の募金活動に積極的に協力した。共同募金は、地域に根ざした住民の自主的な福祉活動の財源であり、これからの地域福祉活動を推進していくうえで重要性が増している反面、共同募金配分金は年々減少している。

令和6年度は、昨年まで実施が困難だった街頭募金活動と法人募金での訪問活動を再開し、コロナ禍で開始した振込での募金協力と併せて実施した。

引き続き、本会事業の説明を行う際、共同募金配分金を活用していることを周知するとともに、併せて、共同募金の必要性を説きながら募金運動に協力していく。

【効果・課題】

自治会加入率の低下、住民の意識の変化により、募金実績の8割を占める戸別募金の実績が低下している。また、新規設立自治会の募金額が目標額に達しない状況が続いている。

また、令和6年度は法人募金において、小規模な保育施設等に依頼を実施して新規協力店舗の獲得に努めた。

3. 安心して暮らせる仕組みづくり

○災害対策事業

多発する災害時の災害ボランティアセンター運営に備えるとともに災害に強い地域づくりを目的に、他市町村での災害ボランティアセンター運営支援や市内での防災減災に向けた地域の取組みを支援した。

【福岡南郷づくり地域一斉避難訓練への協力】

日 時：令和6年11月17日（日）9時から16時
会 場：イオンモール福津
内 容：災害ボランティア活動の啓発等

【神興東地域郷づくり推進協議会防災講演会への協力】

日 時：令和6年11月4日（月・祝）13時30分から15時
会 場：神興東小学校
講 師：NPO法人リエラ 代表理事 松永 鎌矢 氏
内 容：能登半島地震と避難所生活の実態
参加者：各自治会、郷づくり関係者

【福津市一斉防災訓練での津屋崎地域郷づくり推進協議会への協力】

日 時：令和6年11月9日（土）10時から11時
会 場：津屋崎中学校
内 容：地震体験、応急担架体験、非常持ち出し袋・パネル展示等
参加者：中学生、各自治会、郷づくり関係者

【災害ボランティアセンターへの職員派遣】

令和6年1月能登半島地震 石川県穴水町災害ボランティアセンターへの派遣
・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）からの依頼による派遣
派遣期間：令和6年4月24日（水）～5月1日（水）、職員1名派遣

【ふくつ防災士会への参加】

特定非営利活動法人日本防災士機構が認定する防災士による「ふくつ防災士会」の活動を支援した。
・令和6年 4月 6日（土） ・令和6年 6月 8日（土） ・令和6年 7月 6日（土）
・令和6年 8月17日（土） ・令和6年 9月14日（土） ・令和6年10月12日（土）
・令和6年11月16日（土） ・令和6年12月13日（金） ・令和7年 1月18日（土）
・令和7年 2月 8日（土）

【福津市避難所運営協議会への出席】

日 時：令和7年1月27日（月）14時から15時
会 場：福津市役所大会議室
内 容：福祉避難所開設・運営マニュアルを踏まえた災害時の対応について

【災害ボランティアセンター設置運営訓練に向けた打ち合わせ】

令和7年度の訓練に向け福岡県社会福祉協議会、宗像市社会福祉協議会、古賀市社会福祉協議会と協議した。
・令和6年10月22日（火） ・令和6年12月20日（金） ・令和7年2月18日（火）

【効果・課題】

郷づくり推進協議会と連携し、全市一斉防災訓練などをおして、市民への防災意識の向上と啓発活動に努めた。

また、災害ボランティアセンター運営支援を経験したことがない職員が増えてきているため、訓練を実施するとともに、大規模災害発生時には、被災地への職員派遣を積極的に行っていく。

○市民後見推進事業（福津市委託事業）

平成25年度から開始した法人後見事業について、市民後見人養成研修を修了した方で活動可能な9名を実務担当者として雇用し、7名の成年被後見人に原則2名体制での支援を行った。活動にあたっては、活動前後に必要な応じた報告や相談を受けるなど市民後見人活動の支援を行っている。

また、実働可能な市民後見人登録者には、日常生活自立支援事業の生活支援員として活動していただき、市民後見人の活動の場を広げている。

法人後見事業の運営および被後見人等への支援にあたっては、弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職で構成する権利擁護事業運営委員会を年3回行い、成年被後見人等の支援状況を報告し、事業の適正な運営に努めている。

令和6年度の市民後見人フォローアップ研修については、実働している方の活動に同行する実習を実施し、実際の活動を経験することで、市民後見推進事業への理解を深めるとともに、活動への参加意欲の向上に繋げることができた。

また、国の成年後見制度利用促進基本計画における「中核機関」について、福津市では『分担型』として設置し、市、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、社協が、それぞれの分野で分担して相談支援を実施していくこととなった。併せて、中核機関の協議会事務局としての役割を社協が担うこととなり、受任者調整会議や困難事例の検討会を実施するとともに、各中核機関との連携の在り方等を協議した。

市民後見人 活動支援	活動を行っている市民後見人 11名（うち2名は生活支援員として活動）
権利擁護事業 運営委員会	・令和6年 7月 9日（火）14時00分から16時10分 出席委員5名 ・令和6年11月12日（火）14時08分から15時50分 出席委員5名 ・令和7年 3月11日（火）14時00分から16時20分 出席委員4名
事例発表・ 意見交換会	【日 時】令和6年7月17日（水） 14時から16時 【場 所】福津市健康福祉総合センター「ふくとびあ」3階 らくらくルーム 【内 容】1 事務局説明 (1) 令和6年度福津市市民後見推進事業実施スケジュールについて (2) 法人後見事業の実施状況について (3) 日常生活自立支援事業の実施状況について (4) あんしん安らか事業の実施状況について 2 市民後見人活動報告 3 意見交換（グループワーク） 「市民後見人活動報告を聞いて」 【参加者】市民後見人登録者 21名 【欠席者】市民後見人登録者 7名
市民後見人 養成研修 （フォローアッ プ事業）	【研修期間】令和6年9月～令和7年2月末 【内 容】市民後見人活動への同行実習 【対 象 者】福津市市民後見人登録者 28名 【参 加 者】26名 【欠 席 者】2名（登録更新の意思なし） 【修 了 者】26名 【令和7年度市民後見人登録者数】 27名（うち1名は福岡県社会福祉協議会の市民後見人養成研修修了者）
中核機関 協議会	○受任者調整会議 【日 程】令和6年7月9日（火）※権利擁護事業運営委員会の中で実施 【内 容】市長申立案件の後見人候補者について検討した。法人後見での受任が適切となり、 本会で受任をする事となった。 ○困難事例検討会 【日 時】令和7年1月14日（火）14時～15時30分 ※オンラインで開催 【参加機関】福津市高齢者サービス課、福津市福祉課、福津市地域包括支援センター、 福津市基幹相談支援センター、権利擁護事業運営委員専門職 ○先進地中核機関視察研修 【日 程】令和6年12月20日（金） 【視察先】福岡市成年後見推進センター 【内 容】受任者調整会議の見学、福岡市及び福岡市成年後見推進センターとの意見交換

○法人後見事業

認知症や障がいなどの症状の進行等により、日常生活自立支援事業では対応できないケースが増加。市民後見推進事業で養成した市民後見人の活動の場として法人後見事業を実施した。令和6年度は新たに1件を受任し、市民後見人登録者の活動の機会も増えている。

また、市民後見人との関わりが長くなってきているケースも増えてきており、被後見人との信頼関係が構築され、身上監護が充実してきている。

受任の実績	1. 後見類型：後見、審判日：平成25年 7月31日 →平成29年12月15日死亡により終了 2. 後見類型：保佐、審判日：平成25年10月10日 →令和2年8月16日死亡により終了 3. 後見類型：保佐、審判日：平成27年 2月10日 →平成28年1月31日死亡により終了 4. 後見類型：後見、審判日：平成27年 3月13日 5. 後見類型：保佐、審判日：平成27年 3月13日 →令和2年1月12日死亡により終了 6. 後見類型：後見、審判日：平成27年 4月28日 →令和3年1月25日死亡により終了 7. 後見類型：後見、審判日：平成27年10月27日 →平成29年6月24日死亡により終了 8. 後見類型：後見、審判日：平成28年12月14日 →平成29年12月7日死亡により終了 9. 後見類型：後見、審判日：平成30年 9月18日 →令和2年11月17日死亡により終了 10. 後見類型：後見、審判日：平成30年11月27日 11. 後見類型：後見、審判日：令和 元年10月 9日 12. 後見類型：後見、審判日：令和 2年 6月15日 13. 後見類型：後見、審判日：令和 5年 5月19日 14. 後見類型：後見、審判日：令和 6年 3月11日 15. 後見類型：後見、審判日：令和 6年 9月11日
権利擁護事業 運営委員	① 社会福祉士 ②司法書士 ③弁護士 ④市障がい者担当課 ⑤市高齢者担当課 合計5名

権利擁護事業 運営委員会	○第1回 令和6年7月9日（火） ・事務局からの報告事項 ○第2回 令和6年11月12日（火） ・事務局からの報告事項 ○第3回 令和7年3月11日（火） ・事務局からの報告事項 ・新規受任予定のケースについて
-----------------	---

○日常生活自立支援事業（福岡県社会福祉協議会委託事業）

本会と利用者が契約を結び、支援計画に基づいて支援を行った。

内 容	認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力に不安がある方に、福祉サービス利用の相談・情報提供や日常的な金銭管理・通帳預かり等の支援を行う。
効果・課題	日常的な金銭管理等の支援により、経済状況の安定や精神的な安定が図れる様になっている。 新規相談件数や新規契約者数は依然として増加傾向にあり、新規契約者数は近年の新規契約者数の推移からみても倍程度まで急増している。 要因として、福津市基幹相談支援センターで支援しているケースの相談の割合が増加していることが考えられる。 ケースのほとんどが金銭管理の課題に起因する複合的な福祉課題を抱えている状況で、相談対応に多くの時間を要している。職員体制の検討が急務である。

【相談及び支援状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
相談件数	3	4	7	15	7	12	6	14	6	4	5	13	96	8
契約者実数	37	38	37	37	40	41	41	43	43	43	43	43	486	40.5
支援回数	43	54	37	41	42	50	54	39	57	51	52	52	572	47.6

○あんしんサポート事業

日常生活自立支援事業の対象から外れるケースを補完するために、平成30年7月より事業を開始。本会と利用者が契約を結び、支援計画に基づき生活支援を行った。

内 容	日常生活自立支援事業の対象とならない方で、自己の判断のみでは適切な福祉サービスの利用や、日常的な金銭管理が困難な方等で、本事業の契約内容を理解できる方に対して、日常的な金銭の管理等の支援を行う。
効果・課題	令和6年度は新たに1名と契約した。身体障がいがあり屋外の移動が困難な状態のため、単独で銀行に行くことができない方で、福祉サービスなど他の支援策では対応困難な方との契約だった。 新規の相談、契約の件数自体は多くないものの、毎年度、日常生活自立支援事業の対象とはならない方で金銭管理の支援が必要なケースが生じている。

【支援状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
契約者実数	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	52	4.3
支援回数	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	4	29	2.4

○あんしん安らか事業

身寄りのない高齢者などが安心して住み慣れた地域で生活を送れるよう、事前に預託金を預かり、死後事務（葬儀・納骨・家財処分等）を行う。また、契約締結後には、定期的な見守りや入退院時の支援、書類等の預かり、緊急時の対応を行う。

令和6年度は、新たに2件の契約を締結した。相談者の傾向としては、本人からの相談がほとんどであり、社協広報誌へ毎号、事業案内を掲載している効果が得られている。

また、令和6年度は初めて契約終了者が発生し、死後事務を執行した事で、本人の意思を尊重した葬儀等の実施にあたって関係機関等への事業の説明や周知等をどのように行っていけば良いのか今後の取り組み課題が見えてきた。

【契約者実数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
契約件数	5	4	4	4	4	4	4	4	5	6	6	6	56	4.6
契約終了	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.08

【相談受付状況】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
相談件数	2	6	7	3	5	7	6	6	5	9	2	5	63	5.25

【相談経路】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	2	3	7	2	3	7	6	4	5	9	1	4	53
兄弟姉妹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
居宅介護	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
親族	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
隣人知人	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
合計	2	6	7	3	5	7	6	6	5	9	2	5	63

4. いつでも相談できる体制の構築

○民生委員・児童委員協議会との連携

活動協力 補助金交付	赤い羽根共同募金協力、地域福祉活動推進協力等
定例会 ブロック会議 への出席	【全員協議会】 ・令和6年 4月11日（木） ・令和6年 6月13日（木） ・令和6年 8月 1日（木） ・令和6年 9月12日（木） ・令和6年11月14日（木） ・令和6年12月12日（木） ・令和7年 1月 9日（木） ・令和7年 3月13日（木） 【ブロック会議等】 ○津屋崎ブロック ・令和6年 4月11日（木） ・令和6年 6月13日（木） ・令和6年 7月11日（木） ・令和6年 8月 1日（木） ・令和6年 9月12日（木） ・令和6年12月12日（木） ・令和7年 1月 9日（木） ・令和7年 2月13日（木） ・令和7年 3月13日（木） ○福岡Aブロック ・令和6年 8月 1日（木） ○福岡Bブロック ・令和6年 8月 1日（木） ○福岡南ブロック ・令和6年 7月18日（木） ・令和6年 9月19日（木） ・令和7年 2月 6日（木） ○神興ブロック ・令和6年 4月25日（木） ・令和6年 6月 6日（木） ・令和6年 6月13日（木） ・令和6年 6月20日（木） ・令和6年 7月11日（木） ・令和6年 8月 2日（金） ・令和6年 8月22日（木） ・令和6年 9月 2日（月） ・令和6年10月 7日（月） ・令和6年10月10日（木） ・令和6年11月21日（木） ・令和6年11月28日（木） ・令和7年 1月14日（火） ・令和7年 1月16日（木） ・令和7年 2月 6日（木） ・令和7年 2月13日（木） ・令和7年 3月 3日（月） ・令和7年 3月 6日（木）
効果・課題	郷づくり推進協議会や小地域福祉会等で民生委員・児童委員と接する機会は多く、引き続き、定例会やブロック会議に出席し、相談しやすい・されやすい関係づくりを行うとともに、ブロック会議を中心に社協事業の説明や地域福祉活動の啓発等の機会をつくっていく。

○生活福祉資金貸付事業（実施主体：福岡県社会福祉協議会）

低所得者・高齢者・障がい者等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした事業。福祉事務所や生活困窮者自立相談支援事業と連携を図りながら実施している。

令和6年度は、例年とは異なり、総合支援資金や不動産担保型生活福祉資金の借入相談の受け付けが多かったり、コロナの影響を受けた世帯への特例貸付を受けた方から再度相談を受けたりするなど、コロナの影響で困窮状況が長期化している現状も見受けられ、生活困窮者自立相談支援と連携を図っていく必要性を強く感じた。

また、教育支援資金の相談受付件数が例年を越える状況であり、受付の半数以上は生活保護受給世帯であったため、福祉事務所との連携が必要で、申請や受付までに時間を要する事が多々あった。

【相談受付状況】※特例貸付を除く

	総合支援			福祉		教育支援	不動産担保	臨時つなぎ	その他	合計
	生活支援	住宅入居	一時生活再建	緊急小口	福祉					
相談受付	10	2	1	26	24	76	7	0	32	178

【貸付・償還状況】※特例貸付を除く

資金の種類	総合支援			福祉		教育支援	不動産担保	臨時つなぎ	合計
	生活支援	住宅入居	一時生活再建	緊急小口	福祉				
償還完了	0	0	0	0	4	4	0	0	8
貸付決定	1	0	0	1	6	10	0	0	18
不承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度末貸付件数	13	1	3	34	23	73	0	0	147

※総合支援資金の生活支援費の貸付件数に旧制度の離職者支援資金の貸付件数を含む。

○福津市社会福祉法人連絡会

平成28年改正社会福祉法における、社会福祉法人の公益性・非営利性を踏まえ、法人の本旨から導かれる本来の役割を明確化するため、「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設されたことを受け、市内の社会福祉法人相互の情報共有を目的に平成29年9月に福津市社会福祉法人連絡会を設立し、制度の狭間の課題や市内の福祉課題について協議している。

令和6年度は、ふくし体験教室事業において、福岡小学校での福祉施設職員へのインタビュー（6月4日）を玄洋会、南十字福祉会、水光福祉会、サンテラス福祉会の協力を得て実施した。

また、福岡小学校の児童と地域住民とのディスカッション（10月3日・10月22日）の開催に伴い、参加する高齢者等が福岡小学校に行くための移動支援を南十字福祉会の協力を得て行った。

神興東小学校においても福岡県老人福祉施設協議会次世代部会（南十字福祉会、北筑前福祉会が所属）の協力を得て高齢者施設職員との交流を行った。

○ふくおかライフレスキュー事業（主管団体：福岡県社会福祉法人経営者協議会）

制度対応できない様々な課題に対応するために、社会福祉法人が施設種別の枠を超えて連携し、それぞれの専門性を活かした支援ネットワークを構築し、生活困窮者に対する相談・支援・現物給付による経済的支援を行う事業。令和6年度は、市内の社会福祉法人と連携し、2件の支援を実施した。また、福津市内参加事業所による「ふくおかライフレスキュー事業福津市地区連絡会」を開催し、これまでの対応事例やケース検討を行った。

【実施状況】

ケース	支援開始日	終了日	現物給付等支援
1	令和6年6月20日	令和6年7月25日	高齢者単身世帯、不要な物や腐った食材などが室内に溢れ、部屋間の移動がしにくい状況。体調不良のため入院治療となった。
2	令和6年6月21日	令和6年10月25日	親子の困窮世帯、歩行困難だが介護タクシー利用料金を捻出できないため、南十字福祉会から福祉車両と車イスを提供いただき、移動支援を実施した。

【ふくおかライフレスキュー事業福津市地区連絡会】

第1回	日 時：令和6年6月21日（金）9時30分から11時 会 場：虹の森保育園 参加者：加入法人11名、オブザーバー3名 内 容：○支援可能か問い合わせのあった事例について ○福津市における制度の狭間の事例について
第2回	日 時：令和6年10月25日（金）14時から15時30分 会 場：第二津屋崎園 ふれあいホール 参加者：加入法人8名、オブザーバー3名 内 容：○対応事例に関する協議 ○各法人の提供できる資源について
第3回	日 時：令和7年2月21日（金）14時から15時25分 会 場：双葉保育園 参加者：加入法人8名、オブザーバー2名 内 容：○地域別地区連絡会事務局会議の報告 ○検討事項「各法人の資源活用や現物給付以外の支援について」 ○検討事項「セーフティネットについて」

【効果・課題】

令和元年度に地区連絡会を設立し、現在は4ヶ月に1回ケース検討を行っている。福津市内での加入法人が5法人（高齢者2法人、保育2法人、社協）で、障がい分野の法人・事業所の加入がないため、加入を呼びかけていく。

○福津市基幹相談支援センター事業（福津市委託事業）

令和6年度新規相談者188名（前年度比65.5%）、相談対応件数は8,286件（前年度比157.7%）で、新規相談者数は昨年度と比較して減少しているが、相談対応件数は増加した。

福祉サービスの利用や権利擁護、虐待、養育、就学、就業、生活困窮、触法障がい者、ひきこもり、不登校、8050問題、詐欺被害、地域トラブル、多問題世帯等、多岐にわたる相談があり、保健・医療・介護・教育・雇用・司法・福祉関係等、多職種と連携して、障がい者とその家族が安心して生活できるよう支援に努めた。複数の課題を抱える世帯に対しては、障がい当事者だけでなく、高齢者や子どもの関係機関と協働した支援が重要となってくるため、多機関協働の支援体制を構築しながら支援を行った。

また、比較的早期に解決となる相談がある一方で、多問題世帯やキーパーソンがいない世帯、こだわりが強く他者の意見を受け入れることが難しい方、大声を発する等により地域でトラブルになっているが受診に繋がらない方等、長期間の伴走が必要な支援が増えてきている。家族や地域住民の困り感は強くあるが、本人の意向に沿わない強硬的な支援は権利侵害に繋がることから、信頼関係を構築し、本人が納得して支援を受け入れ解決に向けた動きができるように丁寧な支援が必要となっている。

福津市・古賀市・新宮町障害者地域支援ネットワーク協議会（地域自立支援協議会）は、設立当初から障がい福祉事業所間の関係づくりや研修、商品開発などに取り組まれてきた。今年度は相談支援部会事務局として、行政と相談支援事業所に働きかけ、各市町に相談支援事業所のグループをつくり、課題を吸い上げ、顕在化できる体制の構築に取り組んだ。

福津市障害者支援連携会議では、福岡県相談支援体制整備事業アドバイザーを招き、「自立支援協議会の重要性やあり方について考える」をテーマに研修会を実施し、市内事業所と協議会の在り方について共通理解を図った。他に、市内事業所間のネットワークの構築や困り感の共有・解決を図るために、相談、就労、児童、居宅介護、児童、生活介護、入所・グループホームの7つの業種別グループに分けて、グループ毎の会議を中心に福津市障害者支援連携会議の運営を行った。会議では、マンパワーの不足や医療的ケアニーズの対応の難しさ、多職種連携等体制の課題、地域課題の把握等を行うことができ、出てきた課題に対してグループ毎に自分たちでできる取り組みを検討し、障がい者の自転車交通安全教室の実施や、学校教育課との意見交換会、合同の求人チラシの作成等を行うことができた。

障がい者虐待防止センターでは、養護者自身の障がいや判断力の低下による生活困窮等の多問題世帯、被虐待者の介入拒否などにより、長期化しているケースがある。養護者が被虐待者の障がいを受容できていないことから起こる虐待も発生している。障がい者の権利擁護、虐待に至る養護者の困り感や苦しみを理解しながら、安心して暮らせることが出来るように支援を行っている。併せて、障害者虐待防止法の周知啓発のため、基礎理解をテーマに市民、施設従事者、使用者向けに研修を実施した。施設従事者には、更に理解を深めるため、応用編として意思決定支援について研修会を実施した。

【効果・課題】

支援の必要性があっても窓口に繋がらない本人や家族に対し、適切な支援介入ができるように、関係者や地域住民などに対して基幹相談支援センターの周知を引き続き行っていく。共生社会の実現に向けて障がい福祉関係者が感じている課題を関係者だけの課題とせず、地域住民や他機関と共有できるように、センターの対応で見てきた福津市の障がい福祉の現状を伝える機会を増やしていく事が必要である。

福津市・古賀市・新宮町障害者地域支援ネットワーク協議会（地域自立支援協議会）では、令和6年度各市町に設置した相談支援事業所のグループ毎の会議を継続して行い、課題を顕在化して、各市町で対応を検討した後に、各市町では対応できない課題を協議できる仕組みづくりを目指し、各市町の行政、相談支援事業所への働きかけを継続して行っていく。

福津市障害者支援連携会議では、福祉サービスを導入するだけでは解決が図れないケースも多くあるため、福祉事業所だけでなく関係機関やインフォーマルな繋がりをつくる連携会議を目指して、地域住民や関係機関に働きかけ、福津市の障がい福祉についての意見交換会を検討する。

疾患の影響や障がい特性のために、福祉サービスを利用することが困難な方（自傷・他害行為のある行動障がいがある方、高次脳機能障がい、医療度が高くサービスの体制が整わない方、ルールを守ることが難しい方）などを支える体制づくりのための地域生活支援拠点整備事業を推進するため、市と協議していく。

また、長期間、孤立していた世帯の中には、相談窓口に行っても継続的な相談には至らず、長期化しているケースもあるため、市内各相談窓口と連携して地域に埋もれさせない仕組みづくりも必要である。

【総合的・専門的な相談支援】実件数

		計	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	難病	不明	その他	うち新規件数
障がい者	件数	6,891	461	3	1,995	2,920	536	83	34	808	51	621
	実人数	987	65	3	164	478	102	11	12	115	37	140
障がい児	件数	1,395	13	94	546	29	598	0	0	93	22	269
	実人数	178	3	23	43	10	70	0	0	22	7	48
計	件数	8,286	474	97	2,541	2949	1,134	83	34	901	73	890
	実人数	1,165	68	26	207	488	172	11	12	137	44	188

	当事者以外の 福津市住民からの相談	当事者以外の 福津市外住民からの相談	関係機関からの相談	合計
件数	100	143	405	648
実人数	38	6	112	156

【支援方法及び支援内容】延べ件数

支援内容	来所相談		訪問		同行	電話相談	メール	関係機関	その他	計
		個別支援会議		個別支援会議						
障がいや病状の理解	45	4	43	5	6	396	81	21	14	615
健康・医療	30	3	38	9	34	644	90	17	11	876
不安の解消・情緒安定	71	0	27	0	8	420	171	3	6	706
保育・教育	16	0	4	24	5	320	24	9	4	406
家族・人間関係	53	2	28	3	3	491	49	9	4	642
家計・経済	52	3	54	3	25	593	69	18	11	828
生活技術	13	0	18	2	5	112	15	3	11	179
就労	27	1	7	2	3	139	36	3	0	218
社会参加・余暇活動	9	0	19	9	0	110	15	4	10	176
権利擁護	12	0	11	1	4	134	4	3	4	173
福祉サービス利用	108	14	47	52	45	1,462	198	14	16	1,956
他法他施策の活用	55	0	41	2	73	699	114	28	9	1,021
住まい	9	0	26	1	3	218	13	4	6	280
その他	12	0	5	2	3	168	14	2	4	210
計	512	27	368	115	217	5,906	893	138	110	8,286
新規実人数	25	0	2	0	1	140	1	8	11	188

【地域の相談支援体制の強化】

相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導、助言	回数：184回
地域の相談支援事業者の人材育成の支援	回数：2回
地域の相談機関との連携強化	回数：247回

【地域移行・地域定着の促進の取組】

障害者支援施設や精神科病院等への地域移行に向けた普及啓発	回数：4回
地域生活を支えるための体制整備に係るコーディネート	回数：33回

【虐待対応・相談支援対象者内訳（件数及び実人数）】

【虐待対応】相談支援対象者の属性（件数及び実人数）													
	計		身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	不明	その他	事業所が対象	うち新規件数
虐待対応	件数	706	0	0	237	364	9	14	54	25	32	0	87
	実人数	106	0	0	55	26	1	2	13	7	2	0	12
相談対応	件数	9	0	0	0	3	0	0	3	0	0	3	3
	実人数	6	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	1
計	件数	715	0	0	237	367	9	14	57	25	3	3	90
	実人数	112	0	0	55	28	1	2	14	7	2	3	13

※実件数については、毎月の合計数となるため、年間の合計数とは異なります。

【障がい者虐待防止研修会等の実施】

研修会	(1) 障がい者虐待防止研修 基礎編 開催期間：令和6年9月2日（月）～令和6年9月30日（月） 内 容：障害者虐待防止法について 講 師：福津市基幹相談支援センター 実施方法：YouTubeを使ったリモート研修、または研修録画DVD貸出 参 加 者：市民、障がい者雇用をしている企業、市内福祉事業所 134名 (2) 障がい者虐待防止研修 応用編 開催期間：令和6年11月1日（金）～令和6年11月29日（金） 内 容：意思決定支援について 講 師：公立大学法人福岡県立大学 人間社会学部社会福祉学科 准教授 奥村 賢一 氏 実施方法：YouTubeを使ったリモート研修、または研修録画DVD貸出 参 加 者：市内福祉事業所 150名
-----	--

障がい者虐待防止に関わる講師対応	(1) 一般社団法人あおぞら 日陽子の会 実施日：令和6年9月10日（火） 内 容：身体拘束について 参 加 者：7名
	(2) 福津市社会福祉協議会指定居宅支援センターびゅあ 実施日：令和6年10月24日（木） 内 容：高齢者虐待防止について、福津市基幹相談支援センターについて 参 加 者：17名
	(3) 株式会社あんらいえん ビーまい福津 実施日：令和6年11月27日（水） 内 容：身体拘束について 参 加 者：8名
	(4) 社会福祉法人玄洋会 共同生活住宅 安ら居 実施日：令和7年2月28日（金） 内 容：身体拘束について 参 加 者：13名
	(5) 社会福祉法人玄洋会 福津子ども発達センター・さくら館 実施日：令和7年3月24日（月） 内 容：身体拘束について 参 加 者：13名

【研修・当事者会への参加】

	内容	開催日	主催	参加職員
1	令和6年度福岡県発達障がいに対する地域相談・支援機能強化事業 －支援者向け研修会－「発達特性の理解」	令和6年6月12日（水） ・6月26日（水）	福岡県、福岡県発達障がい者（児）支援センター（福岡地域）Life	1名
2	令和6年度福岡県相談支援従事者 初任者研修	令和6年7月4日（木）、 7月5日（金）	一般社団法人 保健福祉振興財団	2名
3	福岡県障がい者虐待防止・権利擁護指導者 養成研修 行政・虐待防止センター職員等 コース（養護者虐待）	令和6年7月18日（木）	公益社団法人 福岡県社会福祉士会	2名
4	依存症支援者研修会 「ギャンブル等依存症支援のいま ～基礎知識と対応方法について～」	令和6年7月24日（水）	福岡県精神保健福祉センター	2名
5	福岡県障がい者虐待防止・権利擁護指導者 養成研修 行政・虐待防止センター職員等 コース（施設虐待）	令和6年7月31日（水）	公益社団法人 福岡県社会福祉士会	2名
6	令和6年度福岡県医療的ケア児 コーディネータースキルアップ研修	令和6年8月5日（月）	福岡県、 福岡県医療的ケア児センター	1名
7	令和6年度福岡県相談支援従事者 初任者研修	令和6年8月9日（金）	一般社団法人 保健福祉振興財団	2名
8	令和6年度福岡県相談支援従事者 初任者研修（実習）	令和6年8月29日（木）	一般社団法人 保健福祉振興財団	2名
9	令和6年度宗像・遠賀地域精神障がい者 地域支援実務者会議	令和6年9月13日（金）	宗像・遠賀保健福祉環境事務所	2名
10	令和6年度自殺未遂者支援研修会 （北九州ブロック）	令和6年10月30日（水）	宗像・遠賀保健福祉環境事務所	2名
11	ふくおかライフレスキュー事業 第10回サポーター養成研修	令和6年11月13日（水）、 11月27日（水）	福岡県社会福祉法人経営者協議会、 福岡県社会福祉協議会	1名
12	多職種リカバリーを学ぶ会 「強度行動障がいの理解と支援について 考える～医療・心理・福祉の立場から～」	令和6年11月22日（金）	大塚製薬株式会社	3名
13	高次脳機能障がい講演会	令和6年12月1日（日）	福岡県、福岡県障がい者リハビリ テーションセンター	1名
14	行動障がいがある人への支援についての 研修会（基礎編）	令和6年12月26日（木）、 12月27日（金）	福岡県発達障がい者（児） 支援センター（福岡地域）Life	1名
15	福岡県委託虐待防止センター ネットワーク会議	令和7年1月22日（水）	福岡市障がい者基幹相談支援 センター	2名

16	福岡県地域福祉活動職員連絡会研修事業 「社協の個別支援を考える研修会 ～個別支援から地域づくりの展開領域～」	令和7年1月24日（金）	福岡県地域福祉活動職員連絡会	2名
17	高次機能障害支援セミナー	令和7年1月24日（金）	福岡県障がい者リハビリ テーションセンター	1名
18	令和6年度第2回福岡県医療的ケア児等 C oスキルアップ研修	令和7年1月30日（木）	福岡県、 福岡県医療的ケア児支援センター	1名
19	令和6年度宗像・遠賀地域 こころの健康づくり講演会	令和7年1月30日（木）	福岡県宗像・遠賀保健福祉 環境事務所	2名
20	令和6年度相談支援従事者専門コース別 研修（人材育成）	令和7年2月18日（火）、 2月19日（水）	福岡県福祉労働部 障がい福祉課 障がい福祉サービス指導室指定係	1名
21	高次機能障害支援セミナー	令和7年2月21日（金）	福岡県障がい者リハビリ テーションセンター	2名
22	福岡県災害ケースマネジメント研修	令和7年3月14日（金）	福岡県福祉労働部福祉総務課長	2名

【講師・ファシリテーター】

	内容	開催日	主催
1	障がい福祉について	令和6年7月9日（火）	福岡県南郷づくり推進協議会 健康福祉部会
2	福岡県相談支援従事者研修	令和6年8月29日（木）	一般財団法人 保健福祉振興財団
3	福岡県相談支援従事者研修	令和6年9月2日（月）	一般財団法人 保健福祉振興財団
4	障がい福祉について	令和6年9月12日（木）	福津市民生委員・児童委員協議会
5	福岡県相談支援従事者研修	令和6年11月13日（水）	公益社団法人 福岡県社会福祉士会
6	「就学までの悩み就労までの悩み 一緒に学びませんか？」	令和7年2月16日（日）	てとてと手をつなぐ会

【福津市・古賀市・新宮町障害者地域支援ネットワーク協議会相談支援部会の運営】

第1回	日 時：令和6年9月11日（水）18時30分から20時30分 会 場：福津市健康福祉総合センター（ふくとぴあ）にこここルーム 参加者：19事業所28名 内 容：各市町で検証された事例報告および更なる検討
第2回	日 時：令和7年1月10日（金）18時30分から20時30分 会 場：市役所別館大ホール 参加者：16事業所26名 内 容：○前回の課題を解決へ導くためには ○全体会での発表内容について

【福津市障害者支援連携会議の運営・参加】

○福津市障害者支援連携会議

第1回：令和6年 5月14日（火） 第2回：令和6年 8月 6日（火）

第3回：令和7年 2月 4日（火）

○福津市相談支援グループ会議

第1回：令和6年 6月18日（火） 第2回：令和6年 7月26日（金）

第3回：令和6年 8月26日（月） 第4回：令和6年10月23日（水）

第5回：令和6年11月21日（木） 第6回：令和6年12月17日（火）

○福津市居宅訪問グループ会議

第1回：令和6年 4月16日（火） 第2回：令和6年 6月11日（火）

第3回：令和6年 8月20日（火） 第4回：令和6年10月15日（火）

第5回：令和6年12月17日（火）

○福津市グループホーム・入所系グループ会議

第1回：令和6年 6月11日（火） 第2回：令和6年 8月20日（火）

第3回：令和6年11月19日（火） 第4回：令和7年 1月28日（火）

研修会：令和6年12月14日（土）

○福津市就労支援部会

第1回：令和6年 4月19日（金） 第2回：令和6年 6月14日（金）

第3回：令和6年 8月 1日（木） 第4回：令和6年 9月27日（金）

第5回：令和6年11月11日（月） 第6回：令和7年 2月10日（月）

○福津市生活介護グループ

第1回：令和6年 6月 4日（火） 第2回：令和6年10月11日（金）
第3回：令和7年 1月 7日（火）

○福津市児童通所グループ会議

第1回：令和6年 6月13日（木） 第2回：令和6年10月10日（木）

○福津市児童グループ・相談支援グループ合同

令和7年1月16日（木）「福津市教育委員会との意見交換会」

【地域を支える団体や取り組みへの参加】

開催年月日	内容
令和6年4月11日	福津市民生委員児童委員協議会 全員協議会
令和6年4月25日	福津市民生委員児童委員協議会 神興ブロック会議
令和6年7月 6日	福間郷づくり推進協議会 地域福祉部会
令和6年9月12日	福津市民生委員児童委員協議会 全員協議会

【福祉教育（ふくし体験教室事業への参画）】

開催年月日	内容
令和6年 6月 4日	【会場】福間小学校 【体験者】223名 【内容】障がいについての学習
令和6年10月22日	【会場】福間小学校 【体験者】223名 【内容】小学生との交流・意見交換

○心配ごと相談事業

住民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言・援助を行い、住民福祉の増進に努めた。

内 容	相談員による相談 毎月第2・第4水曜日、10時から15時（令和6年度開催日数：24日）
効果・課題	令和6年度は予定どおり相談員による相談会を実施することができた。他の相談機関と連携しながら、住民のあらゆる相談に応じている。併せて、心配ごと相談員と事務局、心配ごと相談員間で、受け付けた相談内容の情報共有に努め、再相談者の対応について留意した。 相談件数については昨年と変わらない状況であり、開催日に相談がないことも多い。しかし、どこに相談したら良いのかわからないとの事で、心配ごと相談日を確認して来所される方が増えていると感じている。また一度、相談に来た方が再度、相談に来る傾向もあり、相談窓口が不明瞭な内容の相談窓口として役割が果たせている。

【相談内容及び処理状況】 ★相談者数 12名（男6名・女6名） ★延べ相談時間=13時間

相談内容 件 数		生 計	年 金	職業・生業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健康・衛生	医 療	精神衛生	人権・法律	財 産	事 故	母子保健 ・ 児童福祉・ 教育・青少年	心身障がい者 (児)福祉	母子・父子 福祉	老人福祉	苦 情	その他	合 計
処理状況	解 決	4	0	1	1	4	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	17
	再 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	民生委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他機関	0	1	0	2	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	その他	1	0	0	2	3	0	1	1	1	1	2	3	0	0	0	0	0	1	0	1
合 計		5	1	1	5	8	0	2	2	2	2	5	4	0	0	0	0	2	0	1	40

○ひとり親家庭等日常生活支援事業（福津市委託事業）

ひとり親家庭等が、就学等の自立促進に必要な事由や疾病等の社会的な事由により、一時的に生活援助や子育て支援が必要な場合、あらかじめ市（こども課）に登録した世帯を対象に、支援員を派遣し生活を支援する。

また、未就学児を養育しているひとり親家庭が、就業上の理由により定期的な生活援助が必要な場合は、その援助内容に関し計画を策定し、生活を支援する。

令和6年度は、相談件数は少なかったが、対応したケースは、子の障がいや不登校、母親の体調不良、生活困窮など、支援の必要性が高い多問題世帯で、こども課、基幹相談支援センター、地域包括支援センター等、多職種で連携する必要がある、支援員を派遣するまで他制度との兼ね合いで利用の調整に困難を要した。

なお、令和6年12月をもって本会の訪問介護事業所を閉鎖したことに伴い、本事業も令和6年度で受託終了となった。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用人数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0.1
派遣時間	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5	0.4

○子育て世帯訪問支援事業（福津市委託事業）

家事・育児に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦がいる家庭に支援員を派遣し、家事及び育児の支援を実施するとともに、家庭が抱える不安や悩みを傾聴することで、育児不安や負担の軽減、家庭や地域での孤立感の解消ができるように支援することを目的としている。

なお、令和6年12月をもって本会の訪問介護事業所を閉鎖したことに伴い、本事業も令和6年度で受託終了となった。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
申請受付数	0	1	1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	7	0.5

○福津市ふれあい交流事業（福津市委託事業）

障がいの有無に関わらず、誰もが参加、参画できる共生社会の実現の為、交流や啓発等の取り組みを通じ、すべての市民に、障がいや障がいのある人に対する正しい理解を促すことを目的とする。

内 容	○福津市障がい児・者アート展「This is my Art」 福津市に在住、又は福津市内の障がい福祉施設を利用している等の障がいのある方が創作した平面作品を募集し、83点の作品を展示した。 【会 場】イオンモール福津2階 イオンホール 【期 日】令和6年11月28日（木）～12月1日（日） 【出展者】団体：個人（3名）市内障がい福祉施設（5施設） 【メッセージ数】203点（メッセージボードに寄せられたメッセージの数） ○通年型事業 コミュニティカフェ“ふらっと” 【場 所】福津市健康福祉総合センターふくとびあ1階 にこにこルーム 【対 象 者】福津市在住の障がいを持つ当事者、その家族、一般市民 【開催時間】13時から15時 【参加人数】延べ41名（①＝障がいを持つ当事者、②＝家族、③＝一般市民） 【内 容】第1回 令和6年 5月25日（土）①3名 ②0名 ③3名 生け花体験・ハーバリウム製作 第2回 令和6年 7月27日（土）①3名 ②1名 ③7名 防災ボトル製作 第3回 令和6年 9月28日（土）①3名 ②1名 ③4名 ことわざかるた大会 第4回 令和6年11月23日（土）①2名 ②1名 ③4名 ふらっとの歌、焼き芋 第5回 令和7年 1月18日（土）①1名 ②0名 ③0名 福笑い・好きなものゲーム 第6回 令和7年 3月22日（土）①2名 ②2名 ③4名 アロマストーン制作・次年度開催内容についての意見交換
効果・課題	福津市障がい児・者アート展「This is my Art」については、新たな取り組み内容として、出展者から数名をピックアップして、その方のアート制作に取り組む様になったきっかけ、日頃の活動内容、作者の背景を知ることができる内容などを作品と一緒に紹介する特設コーナーを設置した。来場者に好評で、障がいの理解促進、啓発として有効な手法であったと感じた。 また、市主催の行事に合わせた開催だったため、例年と開催時期と期間が変更になり、毎年来場している方からは、気が付いたときには開催が終了していたという声が聞かれた。次年度については、より有効な周知方法を検討するとともに、アンケートを実施して今後の参考としたい。 コミュニティカフェふらっとについては、多くの方の関心が高い障がいを持つ方の防災・避難を取り入れたところ、新規の方の参加が数名あった。一定の効果があったため、今後も興味・関心が高い内容を参加者と検討して取り入れていきたい。一方で、複数の参加者からは、事業の存在を知らない方が多く、毎回内容が異なるため何をしているか分かりづらいという等の意見があったため、周知・広報の手法や参加しやすい内容を検討していく。

○車イス無料貸出し事業

病気や事故等によるケガで一時的に車イスを必要とする人に、1ヶ月を限度として無料貸出を行った。用途としては、通院や施設等からの帰省、旅行中の移動、購入検討までの試用等、幅広く活用されている。

【貸出状況】（自走型8台・介助型8台）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
自走型	6	13	2	10	8	7	7	12	8	8	4	4	89	7.4
介助型	10	15	10	9	8	5	12	7	8	12	5	10	111	9.3
合計	16	28	12	19	16	12	19	19	16	20	9	14	200	16.7

【車イスの点検】

令和6年7月4日（木）に、NPO法人サイクルスポーツ九州の協力により、車イスの点検を実施した。

【効果・課題】

病院からの一時帰宅、突然のケガ、家族との旅行等の理由で、一時的に車イスが必要な人に対して貸出しを行っている。利用が頻繁な場合や、長期間に渡る際には利用状況を聞き取りし、公的なサービス利用につなげる必要がある。適正な運営を行うため、メンテナンスを年1回実施するとともに、経年劣化や損耗の程度に応じて買い替えを行う。

○移送サービス事業

高齢や障がい等により車イスを利用しないと外出が困難な人を対象に、車両の貸出し及び運転ボランティア派遣を行った。

内 容	○利用登録者数 23名 ○車両の貸出 23件	○年間走行距離 781キロ ○運転ボランティア派遣 9件
効果・課題	令和6年度延べ利用人数32名。移送サービス車両の老朽化に伴い、福祉車両寄贈の申請は行っているものの厳しい結果が続いており、車両の状態が悪くなり走行不能となった場合は、サービス停止せざるを得ない状況である。	

5. 居宅介護等事業

○訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業

要介護状態等区分に添って高齢者が、可能な限り在宅で、有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、心身の状況に応じた生活援助・身体介護のサービスを提供した。

なお、人材確保が難しい状況の中、サービス提供責任者の退職と訪問介護員の高齢化等により事業継続が困難となったため、令和6年12月末をもって事業を廃止した。

【訪問介護】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
利用時間	259.5	265.0	260.0	270.5	239.0	257.5	266.5	205.5	170.0	2193.5	243.7
派遣人数	19	20	21	21	20	20	19	18	15	173	19.2

【訪問型サービス】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
利用時間	44.0	62.0	55.0	65.0	49.0	54.0	51.0	40.0	44.0	464.0	51.5
派遣人数	10	14	14	13	12	13	12	10	9	107.0	11.8

○障がい者居宅介護事業

障害者総合支援法に基づく居宅介護サービスを提供した。

なお、本事業も継続が困難となったため、令和6年12月末をもって事業を廃止した。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
利用時間	71.0	75.75	70.5	55.25	50.0	56.0	72.75	57.0	56.5	564.75	62.75
派遣人数	13	13	12	11	10	11	12	10	11	103	11.4

○同行援護事業

視覚障がいにより、移動に著しく困難を有する人に対し、移動に必要な情報の提供（代読・代筆を含む）、移動の援護等の外出支援のためにガイドヘルパーを派遣した。

なお、本事業も継続が困難となったため、令和6年12月末をもって事業を廃止した。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均
利用時間	5.5	6.5	4.5	5.0	5.0	6.0	5.0	5.0	6.0	48.5	5.3
派遣人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9	1

6. その他

○納骨堂管理運営事業

本会所有納骨堂の、毎朝夕の開錠・施錠、年3回（春・秋の彼岸、お盆）の法要、毎月の清掃等の管理を行った。また、市営納骨堂と本会納骨堂の老朽化に伴い、一体的な建て替えを行っており、市、建設業者等と協議を行っている。

【納骨壇保有数】

- ・市営納骨堂…仏：990基、神：40基
- ・本会納骨堂…仏：1階487基・2階487基、神：25基

合計1,030基（令和6年2月に解体）
合計 999基
総計2,029基

【法 要】

- ・お盆 令和6年8月9日（金）・秋の彼岸 令和6年9月13日（金）・春の彼岸 令和7年3月18日（火）